

藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）

平成27年度～平成31年度

【案】

平成27年2月

藤沢市

目 次

1 . 計画策定の趣旨	1
2 . 計画期間	1
3 . 教育・保育等の状況	2
4 . 保育所整備における課題	1 4
5 . 教育・保育提供区域の設定について	2 1
6 . 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業における量の見込み及び確保方策	2 2
7 . 保育所整備の基本的な考え方	2 8
8 . 保育所整備の具体的な計画（目標）	3 1
9 . 公立保育所の整備方針	3 5

1 . 計画策定の趣旨

全国的に少子化の流れが進み就学前児童の数が減少する中で、藤沢市においては就学前児童の人口は横ばいで今後も同様に推移していくことが予想されています。その中で、女性の社会進出や共働き世帯の増加等により、認可保育所への入所希望者は年々増加しており、待機児童の解消が喫緊の課題となっています。

本市においては待機児童の解消や地域における子育て支援の充実を図るため、平成 21 年度に「藤沢市保育所整備計画（ガイドライン）」を策定し、認可保育所の新設や分園の設置、大規模修繕と併せた保育室の増築などに取り組んできました。その結果、平成 24 年度までの 4 年間で 900 名以上の定員拡大を図りましたが、それを上回る保育需要の高まりから、平成 25 年度には「藤沢市緊急保育対策 2 ヶ年計画」を策定し、2 年間で 820 名の定員拡大を図る目標を設定し、現在もその実現に向けて保育所整備を進めているところです。

しかしながら、平成 27 年 4 月から施行する「子ども・子育て支援新制度」において、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みを推計したところ、保育需要が供給を大きく上回ることから、「子ども・子育て支援事業計画」にその確保方策を位置付けるとともに、保育所整備計画により施設整備や事業設置を進めていく必要があります。

また、老朽化の課題に直面している保育所は公立で 16 園、法人立で 10 園あり、老朽化した保育所の再整備についても今後取り組んでいかなければなりません。

こうした様々な状況を受け、保育所整備計画を改定し、待機児童を解消するため、本計画において具体的な確保方策を定めるとともに、老朽化した保育所の再整備の方針や今後の「地域子育て支援ネットワーク」における公立保育所の役割を明確化し、本市の保育や子育て環境の充実に資するための計画として定めるものです。

2 . 計画期間 【平成 27 年度～平成 31 年度】

「子ども・子育て支援事業計画」の計画期間に併せて、平成 27 年度～平成 31 年度までの 5 年間の計画期間とします。

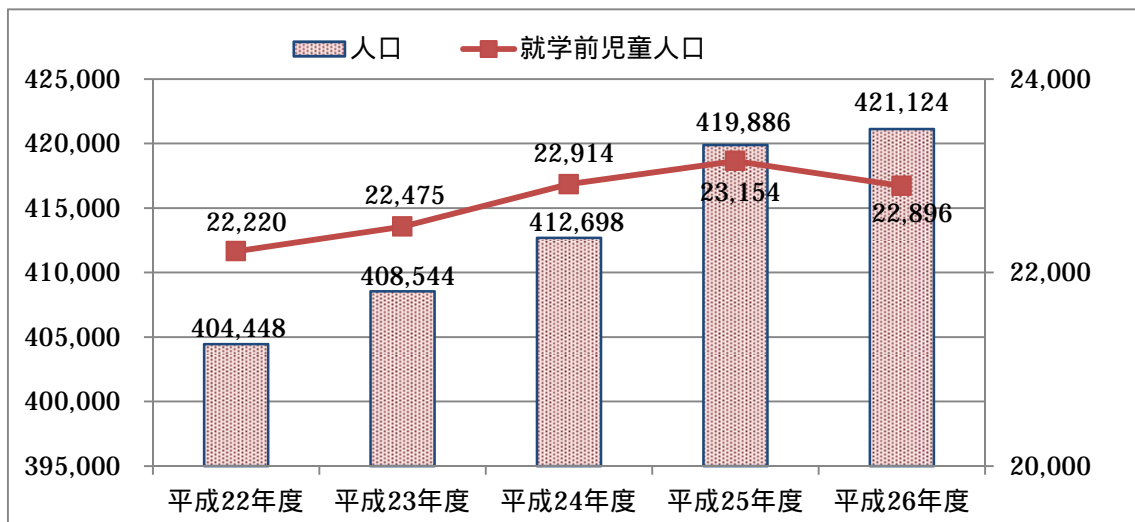
なお、本計画は各年度において進捗管理を行い、認可保育所の申込者数や待機児童数などの状況を鑑み、必要に応じて見直しを図ります。

3. 教育・保育等の状況

(1) 子どもの状況

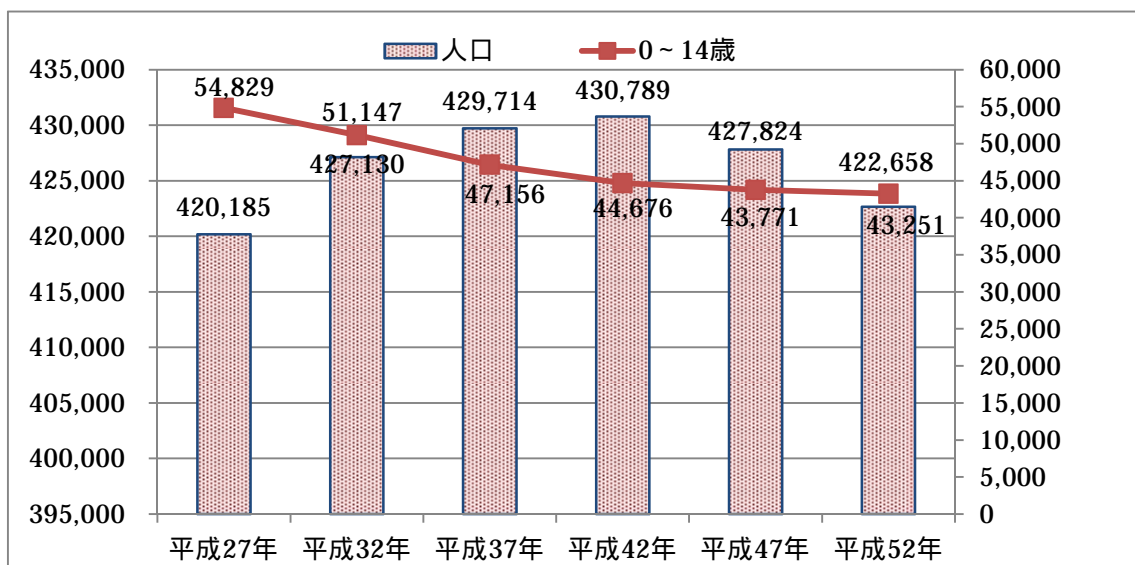
全国的に少子化が進む中、本市における就学前児童の人口は今後もほぼ横ばいで推移していくと予想されていますが、認可保育所の申込者数は年々増加しており、今後も増え続けることが見込まれます。本市では待機児童の解消に向け、認可保育所の新設などにより過去10年間において1,500人程度の定員拡大を行ってきましたが、これを上回る利用申込みとなっています。

藤沢市の人口と就学前児童人口の推移



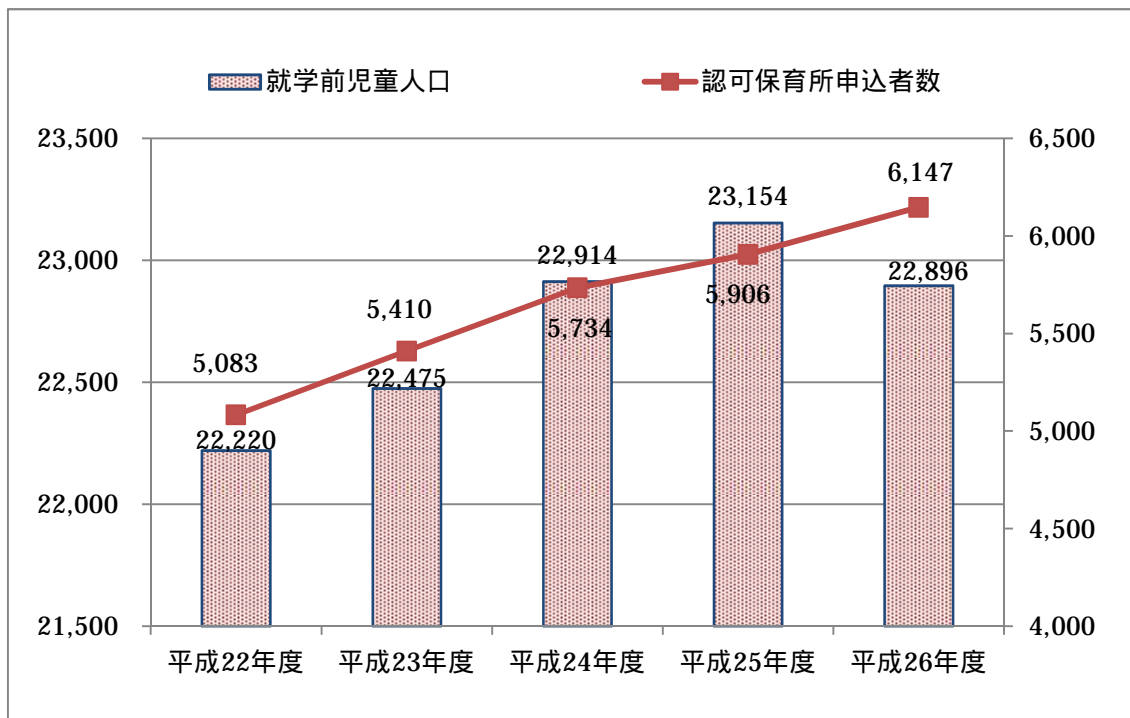
住民基本台帳各年4月1日現在

将来人口の推計



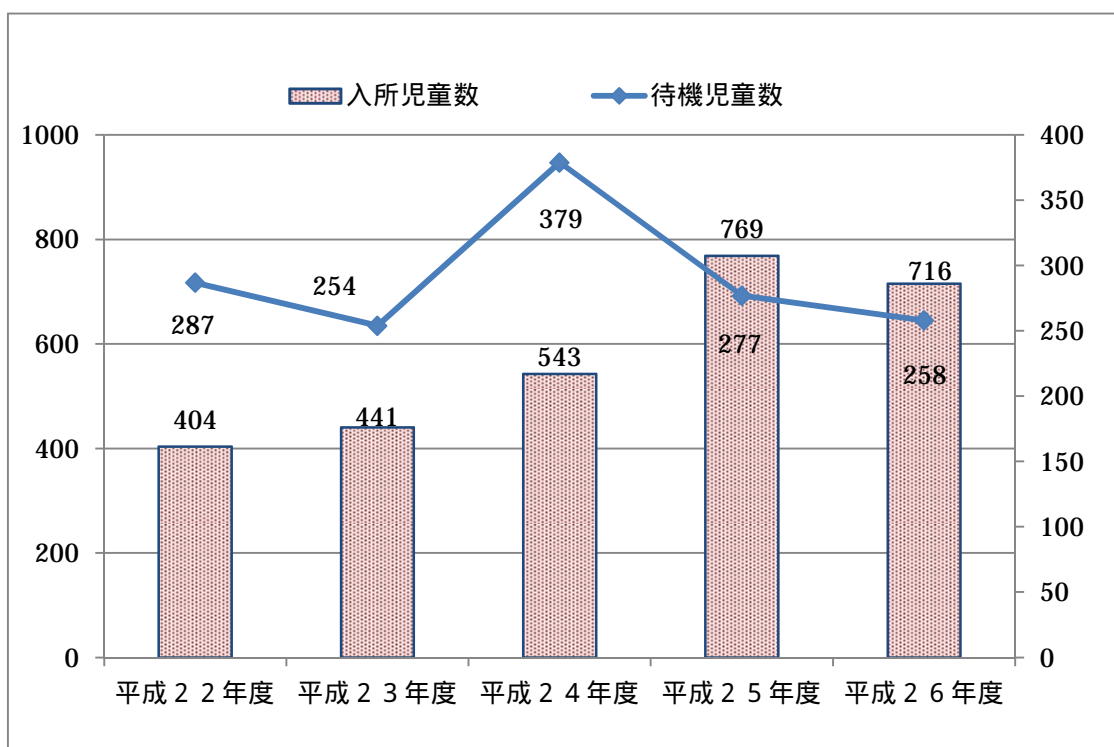
国勢調査を基準とした推計値

認可保育所利用者の推移



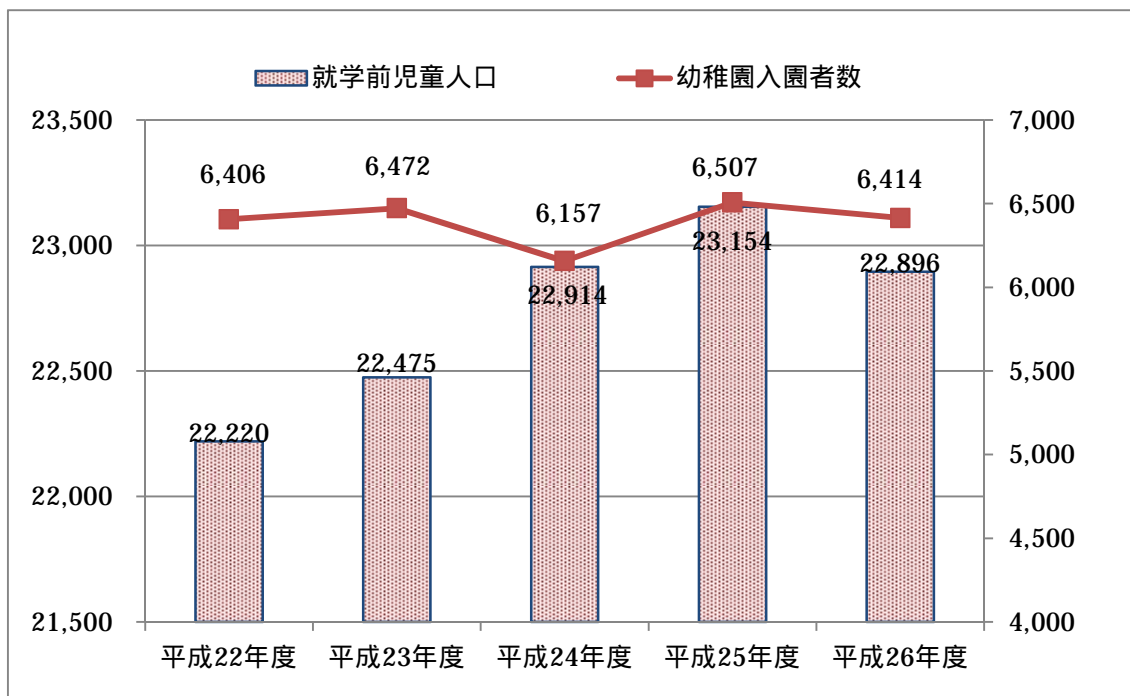
各年4月1日現在

認可外保育施設利用者の推移



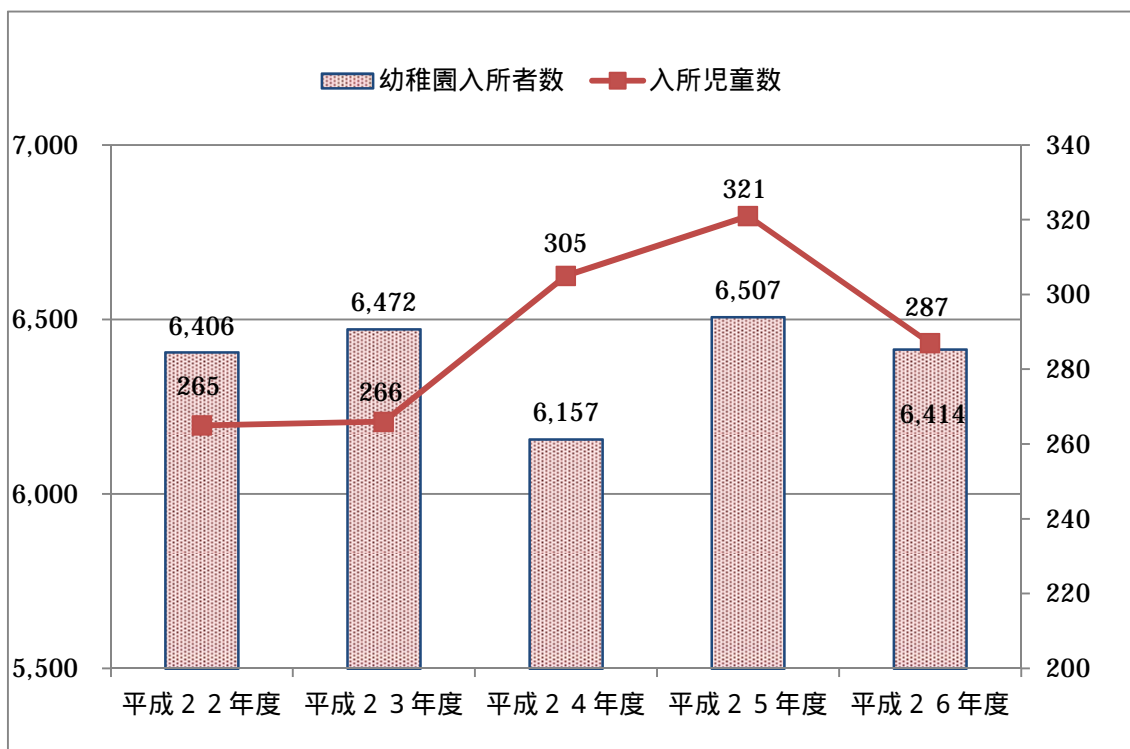
各年4月1日現在

幼稚園利用者の推移



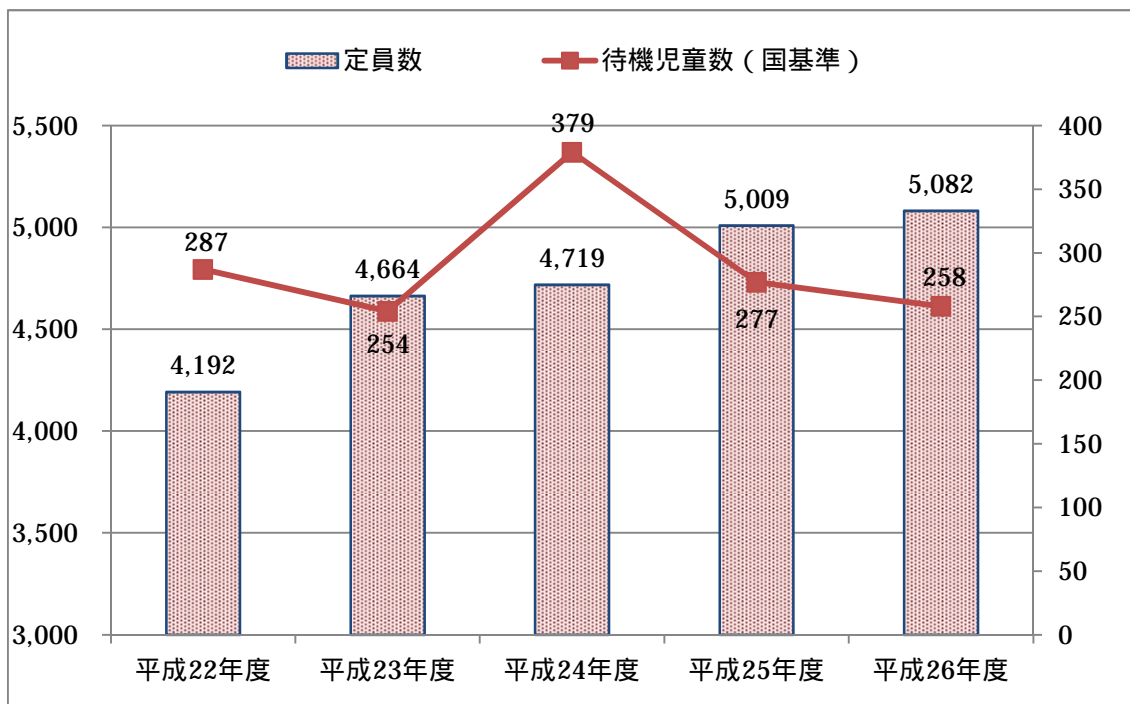
各年5月1日現在

幼児教育施設利用者の推移



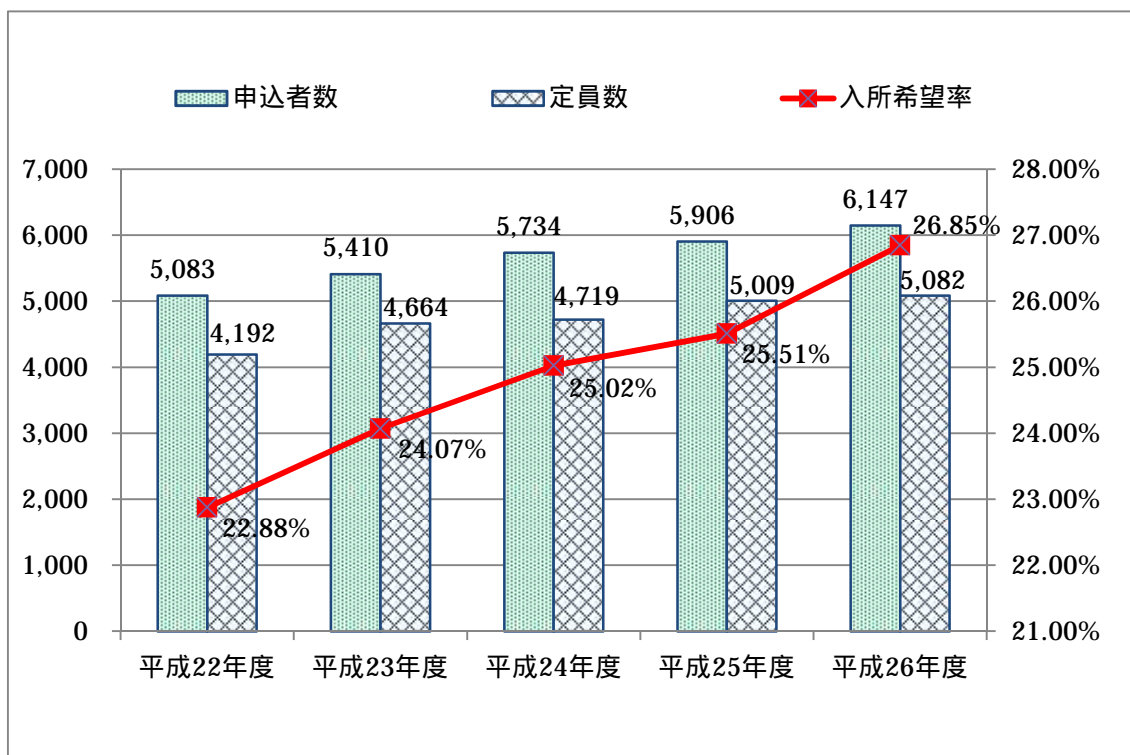
各年5月1日現在

待機児童の推移



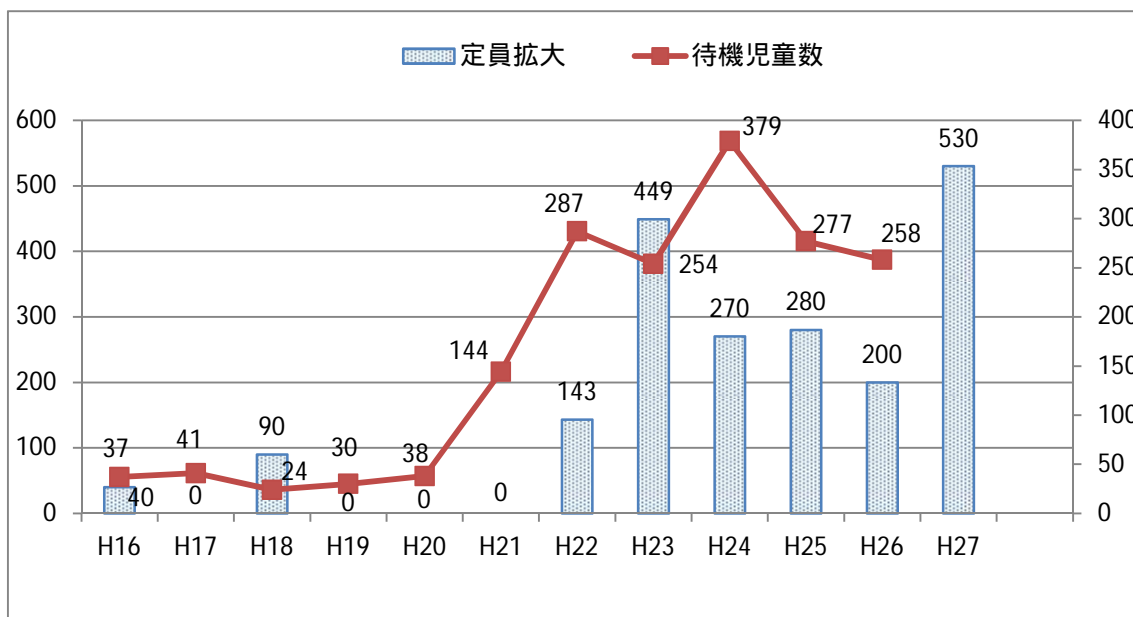
各年 4 月 1 日現在

認可保育所の申込者数及び定員数、入所希望率の推移



各年 4 月 1 日現在

過去 10 年間に於ける認可保育所定員拡大の経過



各年 4 月 1 日

保育所の新設、分園の設置

番号	保育所名	所在地	許可年月日	定員
1	五反田保育園分園	藤沢市石川3丁目	H16.4.1	40
2	キディ鶴沼・藤沢	藤沢市鶴沼藤が谷1丁目	H18.1.1	90
3	石上保育園	藤沢市鶴沼石上3丁目	H22.4.1	60
4	保育園小さなほし	藤沢市湘南台5丁目	H22.4.1	60
5	グリーンキッズ湘南	藤沢市大庭	H23.4.1	140
6	キディ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目	H23.4.1	200
7	キディ鶴沼・藤沢分園	藤沢市鶴沼藤が谷1丁目	H23.4.1	24
8	ときわぎ保育園分園	藤沢市円行2丁目	H24.5.1	75
9	湘南ひばり保育園	藤沢市柄沢	H24.10.1	140
10	保育園アワーキッズ辻堂	藤沢市辻堂2丁目	H25.4.1	90
11	藤沢もりのこ保育園	鶴沼花沢町1丁目	H25.8.1	70
12	にじいろ保育園藤沢	藤沢市藤沢	H25.10.1	80
13	にじいろ保育園鶴沼神明	藤沢市鶴沼神明5	H26.10.1	80
14	あいまーる保育園	藤沢市藤沢	H26.10.1	50
15	ゆめの森保育園	藤沢市鶴沼石上1丁目	H26.11.1	70
16	湘南台もりのこ保育園	藤沢市湘南台1丁目	H27.4.1	90
17	湘南台南保育園	藤沢市湘南台2丁目	H27.4.1	72
18	湘南まるめる保育園	藤沢市城南1丁目	H27.4.1	88
19	にじいろ保育園本鶴沼	藤沢市鶴沼桜が岡3丁目	H27.4.1	80
20	グリーンキッズ湘南ライフタウン	藤沢市大庭	H27.6.1	90
21	保育園あんぷあん	藤沢市辻堂1丁目	H27.10.1	60

合計 1,749

建替え等による定員拡大

番号	保育所名	内容	時期	定員増
1	富士見保育園	建替えによる定員拡大	H22.7月	23
2	キディ鶴沼・藤沢	定員拡大	H23.4月	28
3	五反田保育園分園	増設による定員拡大	H23.4月	57
4	高谷保育園	増築、改修による定員拡大	H24.4月	38
5	下土棚保育園	改修による定員拡大	H24.4月	6
6	藤沢ベビーセンター	増築による定員拡大	H24.4月	11
7	ときわぎ保育園	定員拡大	H25.4月	10
8	キディ湘南C-X	定員拡大	H25.4月	30
9	保育園アワーキッズ辻堂	定員拡大	H27.4月	50

合計 253

(2) 施設の状況

本市における教育・保育利用者の受け皿となる施設は次のとおりです。本市ではこれまで、認可保育所の新設を行うとともに、平成25年度からは藤沢型認定保育施設の新規認定を行ってきました。また、幼稚園については平成27年度から施設型給付への移行が予定されている園があります。

認可保育所の状況

(平成27年1月末現在)

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
公立 保育所 (16園) 定員 1,848 人	1 藤沢保育園	藤沢市鶴沼石上1丁目	S26.6.1	180	
	2 辻堂保育園	藤沢市羽鳥1丁目	S27.6.1	180	
	3 鶴沼保育園	藤沢市本鶴沼3丁目	S39.6.1	110	
	4 藤が岡保育園	藤沢市藤が岡2丁目	S40.7.1	119	
	5 善行保育園	藤沢市善行2丁目	S41.5.1	118	
	6 高砂保育園	藤沢市辻堂西海岸2丁目	S42.2.1	90	
	7 明治保育園	藤沢市城南3丁目	S43.5.1	90	
	8 浜見保育園	藤沢市鶴沼海岸4丁目	S47.4.1	120	
	9 湘南台保育園	藤沢市湘南台6丁目	S48.5.1	120	
	10 善行乳児保育園	藤沢市善行2丁目	S49.4.1	60	
	11 柄沢保育園	藤沢市柄沢	S51.8.1	119	
	12 あずま保育園	藤沢市石川	S52.5.1	92	
	13 しぶやがはら保育園	藤沢市湘南台4丁目	S53.5.1	120	
	14 高山保育園	藤沢市辻堂新町4丁目	S54.5.1	120	
	15 またの保育園	藤沢市西俣野	S55.5.1	90	
	16 小糸保育園	藤沢市大庭	S57.5.1	120	
法人立 等 保育所 (34園) 定員 3,434 人	1 わかたけ保育園	藤沢市辻堂3丁目	S28.6.5	90	
	2 御所見愛児園	藤沢市用田	S36.2.1	150	
	3 神愛保育園	藤沢市高倉	S39.1.16	120	
	4 遠藤保育園	藤沢市遠藤	S43.4.1	114	
	5 六会保育園	藤沢市亀井野	S44.4.1	114	
	6 神明保育園	藤沢市鶴沼神明5丁目	S46.4.1	120	
	7 富士見保育園	藤沢市片瀬5丁目	S47.4.1	143	
	8 白旗保育園	藤沢市藤沢2丁目	S48.4.1	105	
	9 村岡保育園	藤沢市弥勒寺1丁目	S49.4.1	120	
	10 下土棚保育園	藤沢市下土棚	S50.4.1	126	
	11 二葉保育園	藤沢市鶴沼海岸6丁目	S52.8.1	120	
	12 亀井野保育園	藤沢市亀井野4丁目	S53.8.1	120	
	13 大庭保育園	藤沢市遠藤	S54.4.1	125	
	14 五反田保育園	藤沢市石川	S55.4.1	150	
	15 高谷保育園	藤沢市村岡東3丁目	S56.4.1	128	
	16 ときわぎ保育園	藤沢市円行2丁目	H13.4.1	75	
	17 藤沢ベビーセンター	藤沢市藤沢	H14.4.1	41	
	18 神明保育園分園	藤沢市藤沢	H14.8.1	29	
	19 すくすく保育園	藤沢市湘南台2丁目	H15.4.1	60	
	20 五反田保育園分園	藤沢市石川3丁目	H16.4.1	97	
	21 キディ鶴沼・藤沢	藤沢市鶴沼藤が谷1丁目	H18.1.1	118	
	22 石上保育園	藤沢市鶴沼石上3丁目	H22.4.1	60	
	23 保育園小さなほし	藤沢市湘南台5丁目	H22.4.1	60	
	24 グリーンキッズ湘南	藤沢市大庭	H23.4.1	140	
	25 キディ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目	H23.4.1	230	
	26 キディ鶴沼・藤沢分園	藤沢市鶴沼藤が谷1丁目	H23.4.1	24	
	27 ときわぎ保育園分園	藤沢市円行2丁目	H24.5.1	75	
	28 湘南ひばり保育園	藤沢市柄沢	H24.10.1	140	
	29 保育園アワーキッズ辻堂	藤沢市辻堂2丁目	H25.4.1	90	平成27定員50名増
	30 藤沢もりのこ保育園	鶴沼花沢町1丁目	H25.8.1	70	
	31 にじいろ保育園藤沢	藤沢市藤沢	H25.10.1	80	
	32 にじいろ保育園鶴沼神明	藤沢市鶴沼神明5	H26.10.1	80	
	33 あいまーる保育園	藤沢市藤沢	H26.10.1	50	
	34 ゆめの森保育園	藤沢市鶴沼石上1丁目	H26.11.1	70	

定員合計 5,282

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
平成 27 年度 開園 予定 園	35 湘南台もりのこ保育園	藤沢市湘南台1丁目	H27.4.1	90	
	36 湘南台南保育園	藤沢市湘南台2丁目	H27.4.1	72	
	37 湘南まるめる保育園	藤沢市城南1丁目	H27.4.1	88	
	38 にじいろ保育園本鶴沼	藤沢市鶴沼桜が岡3丁目	H27.4.1	80	
	39 グリーンキッズ湘南ライフタウン	藤沢市大庭	H27.6.1	90	
	40 保育園あんぷあん	藤沢市辻堂1丁目	H27.10.1	60	

予定定員 480

幼稚園の状況

(平成26年5月現在)

	園名	所在地	実員	3歳	4歳	5歳	備考
1	青木幼稚園	藤沢市円行2丁目	407	118	151	138	
2	秋葉台幼稚園	藤沢市遠藤	267	59	105	103	
3	大庭城山幼稚園	藤沢市大庭	51	15	17	19	
4	片瀬のぞみ幼稚園	藤沢市片瀬4丁目	56	25	21	10	
5	片瀬山幼稚園	藤沢市片瀬山4丁目	83	27	27	29	
6	鵜沼幼稚園	藤沢市鵜沼桜が岡3丁目	155	41	65	49	
7	鵜沼めぐみルル幼稚園	藤沢市鵜沼松が岡1丁目	75	22	31	22	
8	子供の園幼稚園	藤沢市辻堂東海岸1丁目	46	0	16	30	
9	こばやし幼稚園	藤沢市遠藤	295	89	104	102	
10	相模幼稚園	藤沢市下土棚	92	14	35	43	
11	湘南学園幼稚園	藤沢市鵜沼松が岡4丁目	169	60	49	60	
12	湘南白百合学園幼稚園	藤沢市片瀬海岸2丁目	182	52	66	64	
13	湘南台幼稚園	藤沢市湘南台7丁目	188	55	62	71	
14	湘南みどりが丘幼稚園	藤沢市高倉	201	51	81	69	
15	聖マルコ幼稚園	藤沢市鵜沼海岸7丁目	99	34	28	37	
16	聖和学院第二幼稚園	藤沢市辻堂6丁目	194	57	70	67	
17	善行森の幼稚園	藤沢市石川	194	43	78	73	
18	第弐聖佳幼稚園	藤沢市善行3丁目	8	1	3	4	
19	つかさ幼稚園	藤沢市高倉	152	37	45	70	
20	辻堂二葉幼稚園	藤沢市辻堂元町4丁目	330	64	132	134	
21	のぞみ幼稚園	藤沢市辻堂6丁目	473	145	163	165	
22	広田幼稚園	藤沢市湘南台5丁目	284	74	114	96	
23	富士幼稚園	藤沢市本鵜沼1丁目	165	50	61	54	
24	ふじがおか幼稚園	藤沢市藤が岡3丁目	120	56	31	33	
25	ふじがおか第二幼稚園	藤沢市藤が岡3丁目	375	115	127	133	
26	藤沢いずみ幼稚園	藤沢市亀井野	182	44	65	73	
27	藤沢芙蓉幼稚園	藤沢市本藤沢5丁目	257	77	93	87	
28	藤沢若葉幼稚園	藤沢市大庭	500	138	172	190	
29	みくに幼稚園	藤沢市鵜沼花沢町2丁目	65	21	19	25	
30	聖園幼稚園	藤沢市本町4丁目	271	85	78	108	満3歳含む
31	聖園マリア幼稚園	藤沢市善行7丁目	267	74	105	88	
32	六会幼稚園	藤沢市亀井野1丁目	221	54	91	76	
33	むらおか幼稚園	藤沢市弥勒寺2丁目	391	118	133	140	
34	もみじ幼稚園	藤沢市鵜沼桜が岡1丁目	85	22	34	29	
35	わかふじ幼稚園	藤沢市本町2丁目	57	15	27	15	
合計			6,957	1,952	2,499	2,506	
は平成27年度4月施設型給付の対象予定となる幼稚園。							

認可保育所及び幼稚園における定員数（在籍児童数）の内訳

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
就学前児童人口	3,576	3,719	3,827	3,848	3,957	3,969	22,896
幼稚園・保育所計	458	744	894	2,947	3,578	3,618	12,239
保育所定員	458	744	894	995	1,079	1,112	5,282
幼稚園在籍者	-	-	-	1,952	2,499	2,506	6,957

就学前児童人口：住民基本台帳平成26年4月1日時点

保育所定員：平成27年1月末現在、幼稚園在籍者：平成26年5月1日現在

認可外保育施設の状況

(平成27年1月末現在)

認定保育施設

	施設名	所在地	定員	備考
1	保育室あんふぁん藤沢	藤沢市鵠沼橋1丁目	49	平成27年認可保育所移行予定
2	マミー保育センター辻堂	藤沢市辻堂新町1丁目	33	
3	ピテロセントラルチャイルドケアセンター湘南台	藤沢市湘南台2丁目	65	平成27年閉園予定
4	たんぼぼ保育園	藤沢市石川6丁目	68	
5	どれみチャイルドくらぶ	藤沢市湘南台2丁目	31	平成27年小規模保育事業移行予定
6	善行あにまる保育園	藤沢市善行1丁目	35	

計 281

藤沢型認定保育施設

	施設名	所在地	定員	備考
1	ちびっこサロン藤沢	藤沢市鵠沼花沢町	28	
2	キッズサポーター・湘南びっころ	藤沢市本町3丁目	27	
3	保育所きっずらんど羽鳥園	藤沢市羽鳥1丁目	23	
4	きっずワン辻堂保育ルーム	藤沢市辻堂神台2丁目	40	
5	kid's 保育室リトルスターズ	藤沢市大庭	37	
6	保育所ちびっこランド辻堂園	藤沢市辻堂新町1丁目	30	
7	保育ルーム フロール	藤沢市善行7丁目	19	
8	さくらんぼ保育園	藤沢市湘南台2丁目	20	
9	ちびっこ保育園湘南台駅前園	藤沢市湘南台2丁目	19	
10	湘南台よつば保育園	藤沢市湘南台1丁目	29	

計 272

届出保育施設

	施設名	所在地	定員	備考
1	湘南クレヨン保育園	藤沢市朝日町	27	
2	チャンプハウス保育室	藤沢市湘南台2丁目	7	
3	保育所きっずらんど辻堂駅前園	藤沢市辻堂2丁目	29	
4	のぞみチャイルド・ケア・センター	藤沢市辻堂6丁目	30	
5	スコーレキッズスクール	藤沢市鵠沼石上1丁目	59	
6	キッズランド湘南	藤沢市鵠沼橋1丁目	44	
7	保育所きっずらんど辻堂分園	藤沢市辻堂2丁目	16	
8	藤沢子育て支援「カズ」コレティブ ほっと・すべーす	藤沢市鵠沼石上2丁目	9	
9	KID'S GARDEN 長後こども園きらら	藤沢市長後	25	
10	スクルドエンジェル保育園藤沢駅北口園	藤沢市藤沢	29	
11	ちびっこ保育園湘南台駅前園分室	藤沢市湘南台2丁目	20	
12	きっずワンチャイルドケアルーム	藤沢市鵠沼橋1丁目	10	

計 305

認可外保育施設合計 858

幼児教育施設の状況

(平成27年1月末現在)

藤沢市内幼児教育施設

(幼稚園に準ずる施設で、幼稚園等就園奨励費補助金の交付対象施設です。)

	幼児教育施設名	住所	定員
1	明治学園羽鳥幼稚舎	藤沢市羽鳥3丁目	65
2	幼児教室すなやま園	藤沢市辻堂西海岸2丁目	50
3	特定非営利活動法人 善行団地自治会立 ちびっこ幼児教室	藤沢市善行団地3丁目	80
4	幼児教室ひまわり園	藤沢市羽鳥4丁目	30
5	特定非営利活動法人 幼児教室どんぐり園	藤沢市藤が岡1丁目	40
6	ライフタウン学園 おおばこどもの家	藤沢市大庭	20
7	幼児グループつくしんぼ	藤沢市大鋸	30
8	2・3才児保育ひよこ会	藤沢市藤が岡1丁目	34
9	スズキメソッド幼児学園	藤沢市鵠沼石上3丁目	50
10	Glopath Education Company Shonan International School	藤沢市大庭	20
11	インターナショナル チルドレンズガーデン	藤沢市大鋸	24
12	International PreSchool mush-ROOM	藤沢市辻堂元町3丁目	30
合計			473

(3) 特別保育の状況

一時預かり事業

家庭での保育が一時的に困難となった児童について、保育を行う事業です。保護者の就労・就学・職業訓練等により預かりを行う非定型的一時預かり、保護者の出産・入院・通院・冠婚葬祭など社会的にやむを得ない場合に利用が可能な緊急的一時預かり、保護者の育児等に伴う心理的・肉体的負担を解消する目的の私的理由による一時預かりの三種類があり、市内在住で認可保育所に在園していない1歳以上の未就学児が対象となります。各園の定員は1日あたり10名で、合計150名の定員を確保しています。

本市での実施園は次のとおりです。

	実施園	所 在	定員(1日あたり)
公立	辻堂保育園	藤沢市羽鳥1丁目	10人
	鵜沼保育園	藤沢市本鵜沼3丁目	10人
	善行保育園	藤沢市善行2丁目	10人
	高砂保育園	藤沢市辻堂西海岸2丁目	10人
	湘南台保育園	藤沢市湘南台6丁目	10人
	小糸保育園	藤沢市大庭	10人
法人立	二葉保育園	藤沢市鵜沼海岸6丁目	10人
	村岡保育園	藤沢市弥勒寺1丁目	10人
	神愛保育園	藤沢市高倉	10人
	保育園小さなほし	藤沢市湘南台5丁目	10人
	富士見保育園	藤沢市片瀬5丁目	10人
	グリーンキッズ湘南	藤沢市大庭	10人
	キデイ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目	10人
	ときわぎ保育園	藤沢市円行2丁目	10人
	湘南ひばり保育園	藤沢市柄沢	10人
		合計	

休日保育事業

日曜日又は休日において、保護者の勤務等により家庭での保育に欠ける児童に対して保育サービスを行う事業です。市内在住の生後6か月経過後から小学校就学前までの認可保育所に入所している児童が対象となります。

本市での実施園は次のとおりです。

	実施園	所 在
法人立	キデイ鵜沼・藤沢	藤沢市鵜沼藤が谷1丁目
	キデイ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目

病後児保育事業

病気の回復期にあり集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務等により家庭における保育が困難であると認められる児童に対して保育サービスを行う事業です。市内在住の生後6か月経過後から小学校就学前までの認可保育所に入園している児童が対象となります。

本市での実施園は次のとおりです。

	実施園	所 在	定員(1日あたり)
法人立	キデイ鵜沼・藤沢	藤沢市鵜沼藤が谷1丁目	5人
	キデイ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目	6人
	保育園小さなほし	藤沢市湘南台5丁目	6人

時間外保育事業

市内認可保育所全 56 園で実施しています。公立保育所では 18 時から 19 時まで時間外保育を実施しており、法人立保育所では次のとおり実施しています。

	保育所名	定員	通常保育時間	延長保育時間	備考
法人立等保育所	1 わかたけ保育園	90	7:00～18:00	18:45まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	2 御所見愛児園	150	7:15～18:15	18:45まで	
	3 神愛保育園	120	7:00～18:00	19:00まで	
	4 遠藤保育園	114	7:00～18:00	19:00まで	クラスにより保育時間に変動有
	5 六会保育園	114	7:00～18:00	19:00まで	クラスにより保育時間に変動有
	6 神明保育園	120	7:00～18:00	19:00まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	7 富士見保育園	143	7:15～18:15	19:15まで	
	8 白旗保育園	105	7:15～18:15	18:45まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	9 村岡保育園	120	7:00～18:00	19:00まで	年齢により保育時間に変動有
	10 下土棚保育園	126	7:15～18:15	18:45まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	11 二葉保育園	120	7:15～18:15	18:45まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	12 亀井野保育園	120	7:00～18:00	19:00まで	クラスにより保育時間に変動有
	13 大庭保育園	125	7:00～18:00	19:00まで	
	14 五反田保育園	150	7:00～18:00	19:00まで	
	15 高谷保育園	128	7:00～18:00	19:00まで	年齢により保育時間に変動有
	16 ときわぎ保育園	75	7:00～18:00	19:00まで	
	17 藤沢ベビーセンター	41	11:00～22:00	7:30～11:00	夜間保育所
	18 神明保育園分園	29	7:00～18:00	19:00まで	年齢、クラスにより保育時間に変動有
	19 すくすく保育園	60	7:00～18:00	20:00まで	年齢により保育時間に変動有
	20 五反田保育園分園	97	7:00～18:00	19:00まで	
	21 キディ鶴沼・藤沢	118	7:00～18:00	20:00まで	
	22 石上保育園	60	7:00～18:00	20:00まで	
	23 保育園小さなほし	60	7:00～18:00	20:00まで	
	24 グリーンキッズ湘南	140	7:00～18:00	20:00まで	
	25 キディ湘南C-X	230	7:00～18:00	20:00まで	
	26 キディ鶴沼・藤沢分園	24	7:00～18:00	20:00まで	
	27 ときわぎ保育園分園	75	7:00～18:00	19:00まで	
	28 湘南ひばり保育園	140	7:00～18:00	20:00まで	
	29 保育園アワーキッズ辻堂	90	7:00～18:00	20:00まで	
	30 藤沢もりのこ保育園	70	7:00～18:00	20:00まで	土曜日も20:00まで実施
	31 にじいろ保育園藤沢	80	7:00～18:00	20:00まで	
	32 にじいろ保育園鶴沼神明	80	7:00～18:00	20:00まで	
	33 あいまーる保育園	50	7:00～18:00	20:00まで	
	34 ゆめの森保育園	70	7:00～18:00	20:00まで	
(34園)					
定員					
3,434人					

定員合計 3,434

	保育所名	定員	通常保育時間	延長保育時間	備考
平成27年度 開園予定園	35 湘南台もりのこ保育園	90	7:00～18:00	19:00まで	
	36 湘南台南保育園	72	7:00～18:00	20:00まで	
	37 湘南まるめる保育園	88	7:00～18:00	19:00まで	
	38 にじいろ保育園本鶴沼	80	7:00～18:00	20:00まで	
	39 グリーンキッズ湘南ライフタウン	90	7:00～18:00	19:00まで	
	40 保育園あんぷあん	60	7:00～18:00	19:00まで	

予定定員 480

幼稚園預かり事業

在園児を対象に通常保育後の延長保育や夏休み期間中の預かり保育に対し市が補助を行い、預かり事業の促進を図っています。実施園は次のとおりです。

	園名	所在地	預かり保育の実施
1	青木幼稚園	藤沢市円行2丁目	
2	秋葉台幼稚園	藤沢市遠藤	
3	大庭城山幼稚園	藤沢市大庭	-
4	片瀬のぞみ幼稚園	藤沢市片瀬4丁目	
5	片瀬山幼稚園	藤沢市片瀬山4丁目	
6	鵜沼幼稚園	藤沢市鵜沼桜が岡3丁目	
7	鵜沼めぐみルニル幼稚園	藤沢市鵜沼松が岡1丁目	
8	子供の園 幼稚園	藤沢市辻堂東海岸1丁目	-
9	こばやし 幼稚園	藤沢市遠藤	
10	相模 幼稚園	藤沢市下土棚	
11	湘南学園 幼稚園	藤沢市鵜沼松が岡4丁目	
12	湘南白百合学園幼稚園	藤沢市片瀬海岸2丁目	-
13	湘南台 幼稚園	藤沢市湘南台7丁目	
14	湘南みどりが丘幼稚園	藤沢市高倉	
15	聖マルコ 幼稚園	藤沢市鵜沼海岸7丁目	
16	聖和学院第二幼稚園	藤沢市辻堂6丁目	-
17	善行森の 幼稚園	藤沢市石川	
18	第弐聖佳 幼稚園	藤沢市善行3丁目	
19	つかさ 幼稚園	藤沢市高倉	
20	辻堂二葉 幼稚園	藤沢市辻堂元町4丁目	
21	のぞみ 幼稚園	藤沢市辻堂6丁目	
22	広田 幼稚園	藤沢市湘南台5丁目	
23	富士 幼稚園	藤沢市本鵜沼1丁目	
24	ふじがおか 幼稚園	藤沢市藤が岡3丁目	-
25	ふじがおか第二幼稚園	藤沢市藤が岡3丁目	
26	藤沢いずみ 幼稚園	藤沢市亀井野	
27	藤沢芙蓉 幼稚園	藤沢市本藤沢5丁目	
28	藤沢若葉 幼稚園	藤沢市大庭	
29	みくに 幼稚園	藤沢市鵜沼花沢町2丁目	
30	聖園 幼稚園	藤沢市本町4丁目	
31	聖園マリア 幼稚園	藤沢市善行7丁目	
32	六会 幼稚園	藤沢市亀井野1丁目	
33	むらおか 幼稚園	藤沢市弥勒寺2丁目	
34	もみじ 幼稚園	藤沢市鵜沼桜が岡1丁目	
35	わかふじ 幼稚園	藤沢市本町2丁目	

(4) 本市独自の施策

認可外保育施設保育料助成事業

認可保育所を3ヶ月以上待機している児童で、かつ、認可外保育施設を利用している児童の保護者に対し、保育料の軽減を図るため、月額1万円を交付する事業です。平成20年9月から事業を開始し、平成26年3月には568人に対し助成を行いました。

幼稚園等就園奨励費補助事業

私立幼稚園または幼児教育施設が、市内在住の在園児の保護者に対して保育料の減額または免除をする場合、この減額分を就園奨励費補助金として幼稚園等へ交付する事業です。これにより、幼稚園等利用者の利用負担の軽減を図っています。

利用者支援事業（保育コンシェルジュ）

保護者のニーズと保育サービスを適切に結びつけるため、平成26年度から保育課に3名の保育コンシェルジュを配置し、就学前の児童の預け先に関する相談や認可保育所、認可外保育施設のほか、幼稚園預かり保育など、様々な保育サービスについての情報提供を実施しています。

4. 保育所整備における課題

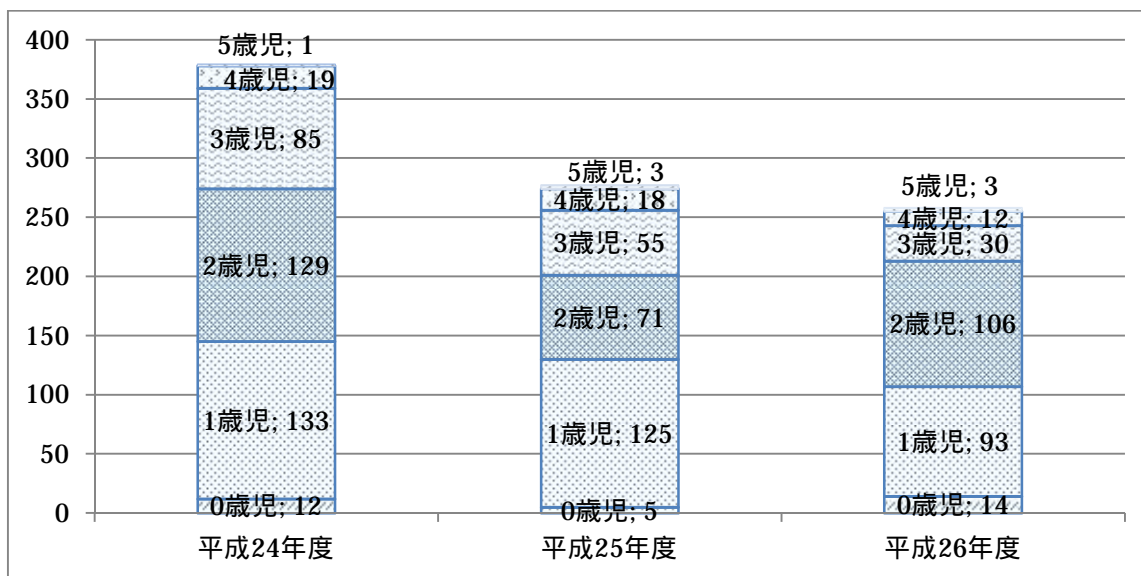
(1) 待機児童の解消

本市において待機児童の解消は喫緊の課題であり、これまでも待機児童解消のため、保育所の新設や分園の設置、建物の改修などによる定員の拡大に取り組んできました。しかしながら、毎年これを上回る保育所入園申込みがあり、平成26年度においては、保育所への入所申込者数は就学前児童の約26.8%となっています。今後も保育ニーズはますます増加する見込みであり、保育所の新設などにより更なる定員拡大が必要です。

待機児童の推移

待機児童は1歳児から3歳児までが全体の9割をしめています。これは女性の社会進出に対する支援が進み、育休明けでの仕事復帰を望む保護者が1歳児から保育所への入園申込みを行うことなどが理由と考えられます。また、保育所への入園が難しい状況を踏まえ、近年では0歳児からの申込みを行う保護者も増えています。待機児童の解消には低年齢児の受け入れ枠の確保が重要となります。

		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計	(1~3歳児)
平成24年度	児童数	12	133	129	85	19	1	379	91.56%
	比率	3.17%	35.09%	34.04%	22.43%	5.01%	0.26%	前年比+125	
平成25年度	児童数	5	125	71	55	18	3	277	90.61%
	比率	1.81%	45.13%	25.63%	19.86%	6.50%	1.08%	前年比-102	
平成26年度	児童数	14	93	106	30	12	3	258	88.76%
	比率	5.43%	36.05%	41.09%	11.63%	4.65%	1.16%	前年比-19	



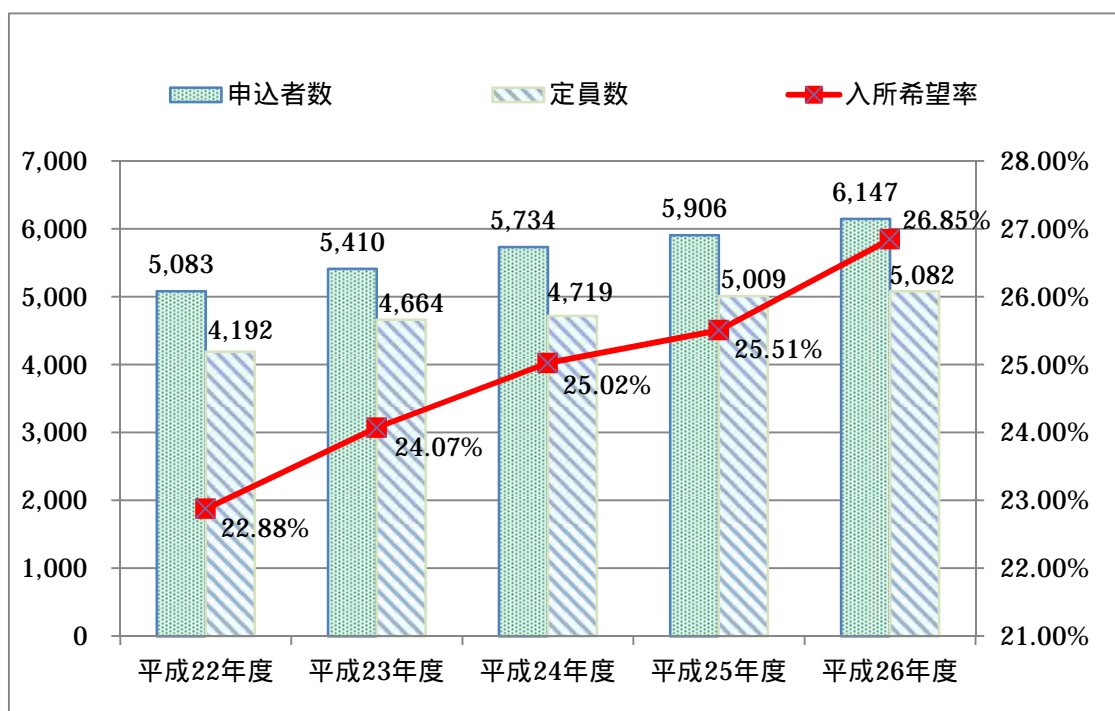
地区別に見た待機児童の推移

待機児童は以下の表のとおり、ターミナル駅となる藤沢駅や湘南台駅のある藤沢地区、鵠沼地区、湘南台地区、区画整理や再開発により大規模マンションの建設が進んだ辻堂地区、明治地区に集中して多くみられます。

平成24年度							
地区	藤沢地区	村岡地区	片瀬地区	鵠沼地区	辻堂地区	明治地区	善行地区
待機児童数	32	24	8	94	18	85	17
地区	六会地区	湘南台地区	長後地区	湘南大庭地区	遠藤地区	御所見地区	合計
待機児童数	6	49	15	26	1	4	379
平成25年度							
地区	藤沢地区	村岡地区	片瀬地区	鵠沼地区	辻堂地区	明治地区	善行地区
待機児童数	30	19	7	65	26	42	12
地区	六会地区	湘南台地区	長後地区	湘南大庭地区	遠藤地区	御所見地区	合計
待機児童数	10	40	10	12	0	4	277
平成26年度							
地区	藤沢地区	村岡地区	片瀬地区	鵠沼地区	辻堂地区	明治地区	善行地区
待機児童数	30	19	9	49	24	46	14
地区	六会地区	湘南台地区	長後地区	湘南大庭地区	遠藤地区	御所見地区	合計
待機児童数	11	20	11	18	1	0	252
						市外園	6

認可保育所における申込者数及び定員数、入所希望率の推移

就学前児童人口に対する入所希望率は平成26年時点で26.8%と過去5年で約4%上昇し、就学前児童の4人に1人以上が保育所への入園を希望しており、定員拡大が入所希望に追いついていない状況にあります。



年度別に見る入所希望率及びサービス提供率の推移

本市では待機児童解消に取り組み、5年間で約900名の定員を拡大しましたが、入所希望がこれを上回り、平成26年時点では国の基準による待機児童数は200人台ですが、入所ができない児童の数は1,000人を超えています。

年度	就学前 児童人口	認可保育所 申込者数	入所 希望率	認可保育所 定員	サービス 提供率	待機児童数 (国基準)	入所不可 児童総数
平成22年度	22,220	5,083	22.88%	4,192	18.87%	287	726
平成23年度	22,475	5,410	24.07%	4,664	20.75%	254	748
平成24年度	22,914	5,734	25.02%	4,719	20.59%	379	1,082
平成25年度	23,154	5,906	25.51%	5,009	21.63%	277	1,138
平成26年度	22,896	6,147	26.85%	5,082	22.20%	258	1,265

サービス提供率：就学前児童人口に対する認可保育所の定員数の割合

就学前児童人口に対する保育サービス提供率の推移

認可保育所の定員拡大のほかに、待機児童解消対策として、家庭的保育事業の設置や認可外保育施設のうち一定の基準を満たした施設を認定保育施設または藤沢型認定保育施設として運営費の助成を行い、認可保育所への入園を待つ児童の受け皿を確保してきました。なお、平成26年度末で認定保育施設が廃止されるため、藤沢型保育施設と同一の基準を満たす認定保育施設は、藤沢型認定保育施設への移行を打診し、今後も継続して事業運営が行えるよう、運営費の助成を行っていきます。

年度	就学前 児童人口	認可保育所 定員	家庭的 保育定員	認定保育 施設定員	保育サービス 定員合計	保育サービス 提供率
平成22年度	22,220	4,192	0	228	4,420	19.89%
平成23年度	22,475	4,664	3	228	4,895	21.78%
平成24年度	22,914	4,719	6	322	5,047	22.03%
平成25年度	23,154	5,009	11	505	5,525	23.86%
平成26年度	22,896	5,082	16	505	5,603	24.47%

保育サービス提供率：就学前児童人口に対する認可保育所、家庭的保育事業、認定保育施設の合計定員数の割合

(2) 老朽化施設の再整備

法人立保育所のうち古くは昭和28年に開所しており、築40年を超える園が多くあります。在園児の安全や安心のためにも、老朽化した施設の建替えや改修などを計画的に行っていく必要があります。

施設の建替えや改築などを行う場合には在園児が収容できる仮設園舎の確保が必要なため、保護者の送迎等に影響のない範囲の距離で仮設園舎の敷地や建物を確保できるかどうかも課題です。

	保育所名	所在地	許可年月日
法人立等保育所 (40園)	1 わかたけ保育園	藤沢市辻堂3丁目	S28.6.5
	2 御所見愛児園	藤沢市用田	S36.2.1
	3 神愛保育園	藤沢市高倉	S39.1.16
	4 遠藤保育園	藤沢市遠藤	S43.4.1
	5 六会保育園	藤沢市亀井野	S44.4.1
	6 神明保育園	藤沢市鵠沼神明5丁目	S46.4.1
	7 富士見保育園	藤沢市片瀬5丁目	S47.4.1
	8 白旗保育園	藤沢市藤沢2丁目	S48.4.1
	9 村岡保育園	藤沢市弥勒寺1丁目	S49.4.1
	10 下土棚保育園	藤沢市下土棚	S50.4.1
	11 二葉保育園	藤沢市鵠沼海岸6丁目	S52.8.1
	12 亀井野保育園	藤沢市亀井野4丁目	S53.8.1
	13 大庭保育園	藤沢市遠藤	S54.4.1
	14 五反田保育園	藤沢市石川	S55.4.1
	15 高谷保育園	藤沢市村岡東3丁目	S56.4.1
	16 ときわぎ保育園	藤沢市円行2丁目	H13.4.1
	17 藤沢ベビーセンター	藤沢市藤沢	H14.4.1
	18 神明保育園分園	藤沢市藤沢	H14.8.1
	19 すくすく保育園	藤沢市湘南台2丁目	H15.4.1
	20 五反田保育園分園	藤沢市石川3丁目	H16.4.1
	21 キディ鵠沼・藤沢	藤沢市鵠沼藤が谷1丁目	H18.1.1
	22 石上保育園	藤沢市鵠沼石上3丁目	H22.4.1
	23 保育園小さなほし	藤沢市湘南台5丁目	H22.4.1
	24 グリーンキッズ湘南	藤沢市大庭	H23.4.1
	25 キディ湘南C-X	藤沢市辻堂神台1丁目	H23.4.1
	26 キディ鵠沼・藤沢分園	藤沢市鵠沼藤が谷1丁目	H23.4.1
	27 ときわぎ保育園分園	藤沢市円行2丁目	H24.5.1
	28 湘南ひばり保育園	藤沢市柄沢	H24.10.1
	29 保育園アワーキッズ辻堂	藤沢市辻堂2丁目	H25.4.1
	30 藤沢もりのこ保育園	鵠沼花沢町1丁目	H25.8.1
	31 にじいろ保育園藤沢	藤沢市藤沢	H25.10.1
	32 にじいろ保育園鵠沼神明	藤沢市鵠沼神明5	H26.10.1
	33 あいまーる保育園	藤沢市藤沢	H26.10.1
	34 ゆめの森保育園	藤沢市鵠沼石上1丁目	H26.11.1
	35 湘南台もりのこ保育園	藤沢市湘南台1丁目	H27.4.1
	36 湘南台南保育園	藤沢市湘南台2丁目	H27.4.1
	37 湘南まるめる保育園	藤沢市城南1丁目	H27.4.1
	38 にじいろ保育園本鵠沼	藤沢市鵠沼桜が岡3丁目	H27.4.1
	39 グリーンキッズ湘南ライフタウン	藤沢市大庭	H27.6.1
	40 保育園あんぷあん	藤沢市辻堂1丁目	H27.10.1

(3) 子ども・子育て支援新制度への対応

新制度では、利用者をはじめ、施設を運営する事業者にとっても大きな変化が伴います。支給認定制度の導入や就労要件の緩和など、様々な変化による利用者の混乱が予想されます。また、新たな事業スタイルとして地域型保育事業の導入や認定こども園の推進など、地域の実情に合わせた運営を改めて検討する時期にきています。

新制度施行に伴い、本計画において保育の受け皿確保のための課題となるのは次のとおりです。

認定こども園

保育の必要の有無に関わらず、「就学前の子どもに対し教育及び保育一体的に提供する機能」と子育ての不安等に対応した相談や親子のつどいの場を提供する「地域における子育て支援を行う機能」を有することにより、認定を受ける施設であり、「幼保連携型」、「幼稚園型」、「保育所型」、「地方裁量型」の4つの類型に分けられます。

本市においては、現在運営している幼稚園の認定こども園への移行が考えられますが、私学助成制度による補助金額に比べ、認定こども園の補助金額の方が低額であることから、移行を予定している園は少なく、検討にとどまっている園が多数です。また、保育機能も兼ね備えることから、幼稚園教諭資格の他、保育士資格が必要となり、この資格取得に対する対応や支援も必要となります。

地域型保育事業

地域型保育事業は「小規模保育事業」「家庭的保育事業」「居宅訪問型保育事業」「事業所内保育事業」の4つがあります。2歳以下の子どもを対象とした市町村の認可による事業で、いずれも3歳からの児童の受入先として連携施設の設定が必要ですが、本市においては3歳児の待機児童が多いことから、認可保育所を連携施設とすることが困難なため、連携先の確保が大きな課題となります。

ア. 「小規模保育事業」

定員19人以下の保育事業であり、きめ細かい事業構成を取ることが可能です。本事業では3歳以降の受入れ先の連携施設の設定とともに、連携先施設は事業者へのサポートが必要となります。

イ．「家庭的保育事業」

定員 5 名以下の保育事業であり、家庭的な雰囲気の中で保育を行うことを目的とした事業です。本市では既に運営実績がありますが、新制度における給食施設などへの対応が必要となります。これらには 5 年間の経過措置期間があるものの、児童の処遇や事業主側の負担軽減などを考慮した対応を図る必要があります。

ウ．「居宅訪問型保育事業」

利用者の自宅において保育を行う、いわゆるベビーシッターの形態ですが、障がいや疾病により集団保育が著しく困難な児童などが対象となります。事業の特性から、認可基準や保育現場の確認方法、指導監査など、様々な面で行政側からの確認・指導が困難であることから、事業の実施にあたっては事業者側との十分な協議・調整が必要となります。

エ．「事業所内保育事業」

事業者が主体的に行う事業ですが、認可事業として行う場合、従業員の子どものほか、地域の保育を必要とする子どもも受け入れなければならないことが事業者の課題となります。

(4) 本市独自の施策

藤沢型認定保育施設（認可外保育施設）

神奈川県に届出している認可外保育施設のうち、一定の基準を満たした施設を藤沢型認定保育施設として認定し、運営費の助成を行っています。同施設は認可保育所へ入園申込みしている、待機児童の受け皿となり、保護者の就労支援及び待機児童の受入という大きな役割を担っています。

この認定制度は本市独自に予算措置を行っているものであり、今後の待機児童解消の状況を踏まえた制度の見直しを図る必要があります。

認可外保育施設保育料助成事業

認可保育所を 3 ヶ月以上待機している児童で、かつ、認可外保育施設を利用している児童に対し、保護者の負担軽減のため、月額 1 万円を保育料の助成として交付しています。

今後、対象児童の範囲など制度の見直し、再構築が必要です。

幼稚園における預かり保育の長時間化

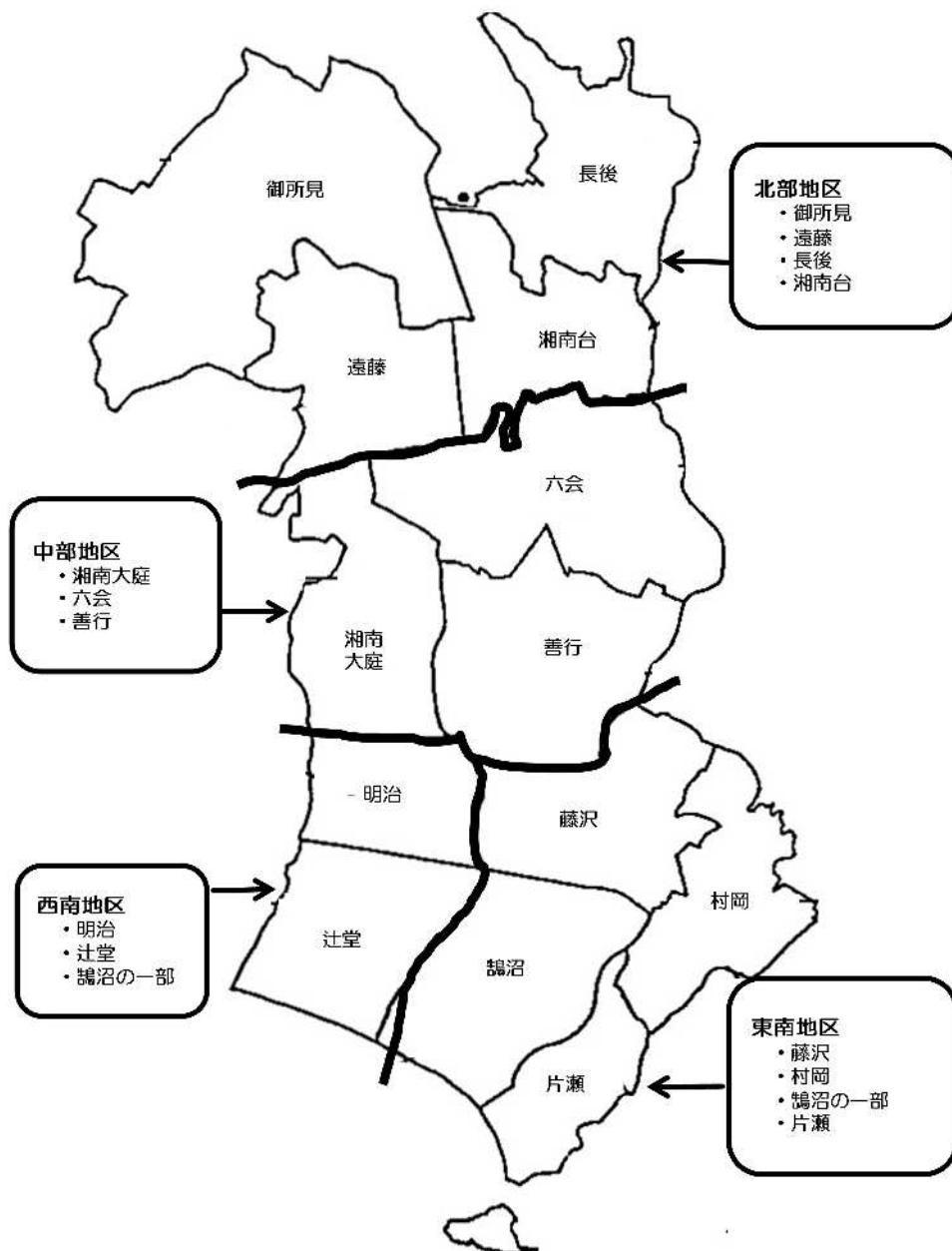
幼稚園における長時間預かりを希望するニーズが増えていますが、現在幼稚

園で行っている預かり事業では、認可保育所に比べ、預かり時間が短いことや未実施園があるなどの課題があります。今後、ニーズに対応した幼稚園の預かり保育を利用できる環境の整備が課題となります。

5 . 教育・保育提供区域の設定について

本計画は、藤沢市子ども・子育て支援事業計画において設定された「教育・保育提供区域」に基づき、この区分に応じて進めていきます。「教育・保育提供区域」は市内を4地区に区分しており、地域の実情やニーズの変化などに配慮して、施設整備や需給調整を図るとともに、藤沢市地域子育て支援ネットワークの再構築を進めていきます。

教育・保育提供区域



6 . 教育・保育並びに地域子ども・子育て支援事業における量の見込み及び確保方策

子ども・子育て支援新制度では、各年度の教育・保育並びに地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保方策を定め、これに基づく量的拡大を図ることとされています。本市では平成25年10月から11月にかけて就学前児童の保護者6,000人を対象に「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施し、その調査結果に基づき、量の見込み及び確保方策を設定しました。

(1) 幼稚園及び認定こども園

(単位:人)

市全域		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定	5,956	5,852	5,762	5,599	5,435
	2号認定	685	673	662	644	625
	計	6,641	6,525	6,424	6,243	6,060
確保の内容		7,276	7,113	6,877	6,917	6,407
-		635	588	453	674	347

(単位:人)

北部地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定	1,270	1,250	1,230	1,196	1,160
	2号認定	270	264	260	252	246
	計	1,540	1,514	1,490	1,448	1,406
確保の内容		1,795	1,720	1,720	1,686	1,465
-		255	206	230	238	59

(単位:人)

中部地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定	1,502	1,476	1,452	1,410	1,371
	2号認定	146	143	142	139	133
	計	1,648	1,619	1,594	1,549	1,504
確保の内容		2,000	1,970	1,881	1,833	1,651
-		352	351	287	284	147

(単位:人)

東南地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定	2,112	2,074	2,043	1,986	1,926
	2号認定	179	177	174	168	164
	計	2,291	2,251	2,217	2,154	2,090
確保の内容		2,353	2,353	2,206	2,274	2,220
-		62	102	11	120	130

(単位:人)

西南地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定	1,072	1,052	1,037	1,007	978
	2号認定	90	89	86	85	82
	計	1,162	1,141	1,123	1,092	1,060
確保の内容		1,128	1,070	1,070	1,124	1,071
-		34	71	53	32	11

(2) 保育所及び認定こども園、地域型保育事業

(単位:人)

市全域		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	0歳 (3号認定)	662	662	662	662	662
	1・2歳 (3号認定)	2,779	2,779	2,779	2,779	2,779
	3歳以上 (2号認定)	3,441	3,441	3,441	3,441	3,441
	計	6,882	6,882	6,882	6,882	6,882
確保の内容	0歳	559	622	665	682	688
	1・2歳	2,158	2,426	2,457	2,675	2,800
	3歳以上	3,593	4,013	4,049	4,161	4,270
	計	6,310	7,061	7,171	7,518	7,758
-		572	179	289	636	876

(単位:人)

北部地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	0歳 (3号認定)	146	146	146	146	146
	1・2歳 (3号認定)	482	482	482	482	482
	3歳以上 (2号認定)	628	628	628	628	628
	計	1,256	1,256	1,256	1,256	1,256
確保方策	0歳	124	136	147	147	147
	1・2歳	468	500	478	490	490
	3歳以上	734	833	860	880	900
	計	1,326	1,469	1,485	1,517	1,537
-		70	213	229	261	281

(単位:人)

中部地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	0歳 (3号認定)	125	125	125	125	125
	1・2歳 (3号認定)	598	598	598	598	598
	3歳以上 (2号認定)	724	724	724	724	724
	計	1,447	1,447	1,447	1,447	1,447
確保の内容	0歳	104	110	120	126	126
	1・2歳	438	457	473	562	601
	3歳以上	847	913	910	948	983
	計	1,389	1,480	1,503	1,636	1,710
-	58	33	56	189	263	

(単位:人)

東南地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	0歳 (3号認定)	239	239	239	239	239
	1・2歳 (3号認定)	1,153	1,153	1,153	1,153	1,153
	3歳以上 (2号認定)	1,392	1,392	1,392	1,392	1,392
	計	2,784	2,784	2,784	2,784	2,784
確保の内容	0歳	213	237	243	252	258
	1・2歳	812	937	971	1,079	1,159
	3歳以上	1,262	1,421	1,433	1,481	1,529
	計	2,287	2,595	2,647	2,812	2,946
-	497	189	137	28	162	

(単位:人)

西南地区		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	0歳 (3号認定)	152	152	152	152	152
	1・2歳 (3号認定)	546	546	546	546	546
	3歳以上 (2号認定)	697	697	697	697	697
	計	1,395	1,395	1,395	1,395	1,395
確 保 の 内 容	0歳	118	139	155	157	157
	1・2歳	440	532	535	544	550
	3歳以上	750	846	846	852	858
	計	1,308	1,517	1,536	1,553	1,565
-	87	122	141	158	170	

(3) 地域子ども・子育て支援事業

		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
利用者支援事業							
	量の見込み	か所	1	3	3	3	3
	確保の内容		1	3	3	3	3
	-		0	0	0	0	0
時間外保育事業(延長保育)							
	量の見込み	人	5,887	5,887	5,887	5,887	5,887
	確保の内容		5,602	5,954	6,489	6,827	6,805
	-		285	67	602	940	918
一時預かり(幼稚園在園児対象)							
	量の見込み	人日	57,112	56,788	57,627	55,392	53,967
	確保の内容		57,112	56,788	57,627	55,392	53,967
	-		0	0	0	0	0
一時預かり(幼稚園在園児以外)							
確保の内容	量の見込み	人日	68,220	68,220	68,220	68,220	68,220
	一時預かり (幼稚園以外)		43,200	60,000	62,400	62,400	62,400
	ファミリー・サポート・センター (病児・病後児以外)		5,200	5,200	5,200	5,200	5,200
	トワイライトステイ		2,340	2,340	2,340	2,340	2,340
	計		50,740	67,540	69,940	69,940	69,940
	-		17,480	680	1,720	1,720	1,720
病児病後児保育事業							
確保の内容	量の見込み	人日	4,995	4,995	4,995	4,995	4,995
	病児・病後児保育		4,080	5,280	5,280	5,280	5,280
	ファミリー・サポート・センター (病児・病後児利用)		163	163	163	163	163
	計		4,243	5,443	5,443	5,443	5,443
	-		752	448	448	448	448

7. 保育所整備の基本的な考え方

(1) 新制度における待機児童の解消

「6. 教育・保育並びに地域子ども・子育て支援事業における量の見込み及び確保方策」で示した量の見込み及び確保策に基づき、保育所の定員拡大を図ります。具体的には市内を4つの地区に分け各地区の量の見込みに対応した待機児童の解消を図ります。

本市においては1、2歳児の待機児童が7割以上を占めており、この解消が課題となっています。認可保育所の新設は待機児童の解消に効果的である反面、3歳児以上の定員枠が供給過剰となり、認可保育所のみならず、幼稚園の定員割れも起こす原因となり、施設の運営に大きな影響を与えてしまう課題であるため、認可保育所の新設以外の定員拡大の手法も必要となります。

そのため、0歳から2歳までを対象とした小規模保育事業の活用により、待機児童の多い年齢の定員を集中的に拡大するとともに、小規模保育事業の課題となる3歳以降の受入枠の確保先として、認可保育所の受入枠の拡大や幼稚園の認定こども園への移行、幼稚園の長時間預かりの拡充などの取り組みを進め、直面する課題の解決並びに保育所と幼稚園が共存し、多様な保護者ニーズに対応しなければなりません。

このような保育の受け皿の確保については、現在の国・県の補助制度の状況などから、民間の力を活用して行っていくことを基本とし、藤沢の子どもたちがより安全に安心して生活ができる環境を確保することで、保育の質の維持または向上を図ります。

認定こども園

幼稚園での長時間預かりを望む保護者のニーズも多く、認定こども園の設置は今後、保育ニーズに応える重要な取り組みとなります。また、地域型保育事業の連携施設としての活躍も期待されることから、認定こども園を目指す幼稚園を積極的に支援していきます。

なお、現在でも通常保育後の延長保育事業を行っている幼稚園がありますが、認定こども園を目指す幼稚園については、保育所と同等の保育時間で運営する場合、幼稚園長時間預かり事業として国・県の補助金を財源とした補助制度があるため、これを活用し幼稚園との協議・調整の上、同事業についても積極的な推進を図ります。

認可保育所

ア．公募による認可保育所の新設

本市における認可保育所の新設については公募によることを基本とし、応募法人の適性や経験、施設の設備や立地などを基準に審査選考を経た上で選定します。

イ．認可外保育施設の認可化移行支援

平成 25 年 4 月、国から示された「待機児童解消加速化プラン」に基づく「認可を目指す認可外保育施設への支援」により、平成 26 年度には 2 園が認可保育所に移行しました。

国の示すこのプランは平成 29 年度末までの取り組みとなっているため、本市も同様に認可化移行への支援を進めていきます。

ウ．その他

待機児童の解消には分園の設置も効果的であるため、既存保育所で分園の設置が可能な法人に関して支援を行っていきます。

多様な保育提供手段の導入（地域型保育事業）

ア．小規模保育事業

保育のノウハウを持った藤沢型認定保育施設を中心に設置を支援するとともに、不足する地域においては公募により小規模保育事業者を募集し、拡大を図っていきます。

イ．家庭的保育事業

現在事業を行っている事業者へ引き続き支援を行うとともに、新規事業者の募集を行い、毎年度増設していくことを基本に拡大を図ります。

ウ．居宅訪問型保育事業

事業の特性上、公募等による設置は行わず、事業者からの提案を受けた場合、関係各課と連携を取り、地域の状況や事業者の適性などを総合的に判断し、事業実施の可否を判断した上で支援を行います。

エ．事業所内保育事業

過去の取り組み状況や事業の特性上、事業者側の協力が必要不可欠であることから、公募等による設置は行わず、事業者からの提案を受け、提案内容を十分に精査した上で拡大を図ります。

(2) 本市独自の施策

藤沢型認定保育施設

平成25年4月から本市の単独補助により一定程度の基準を満たした私設保育施設に対して、藤沢型認定保育施設として認定を行い、運営費の支援を行ってきました。地区の待機児童の状況や保護者の就労状況に応じた多様な保育ニーズに対応するべく、藤沢型認定保育施設の新たな認定を当面の間継続していきます。

認可外保育施設保育料助成事業

対象児童の範囲や支給金額などを見直して認可外保育施設利用者の負担軽減を行い、利用者支援の本市独自の施策として、再構築します。

幼稚園における長時間預かり保育の推進

保護者ニーズに対応するため、現在幼稚園が行っている預かり事業の長時間化及び夏期休業中の保育の実施を推進するとともに、未実施園の事業実施が図れるよう、事業者との協議・調整を図り、認可保育所と同程度の長時間預かり事業が実施されるよう、支援を行っていきます。

(3) 老朽化施設の再整備（法人立保育所）

老朽化に伴い再整備を検討している法人が複数あり、仮設園舎の確保が最大の課題となっています。仮設園舎の確保は物件所有者との交渉によるものであるため、法人からの建替え計画の提案に関して適宜応じていきます。

なお、法人立保育所における老朽化等対策の経過は次のとおりです。

耐震診断の結果耐震補強を行った施設

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
1	遠藤保育園	藤沢市遠藤	S43.4.1	114	平成18年耐震補強工事
2	五反田保育園	藤沢市石川	S55.4.1	150	平成18年耐震補強工事

既に改修等を行った施設

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
1	御所見愛児園	藤沢市用田	S36.2.1	150	平成21年建替え
2	神愛保育園	藤沢市高倉	S39.1.16	120	平成21年建替え
3	富士見保育園	藤沢市片瀬5丁目	S47.4.1	143	平成22年建替え
4	下土棚保育園	藤沢市下土棚	S50.4.1	126	平成24年大規模修繕
5	高谷保育園	藤沢市村岡東3丁目	S56.4.1	128	平成24年大規模修繕

築30年を経過し、今後再整備が検討される施設

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
1	わかたけ保育園	藤沢市辻堂3丁目	S28.6.5	90	
2	遠藤保育園	藤沢市遠藤	S43.4.1	114	
3	六会保育園	藤沢市亀井野	S44.4.1	114	建替え予定あり
4	神明保育園	藤沢市鵜沼神明5丁目	S46.4.1	120	
5	白旗保育園	藤沢市藤沢2丁目	S48.4.1	105	
6	村岡保育園	藤沢市弥勒寺1丁目	S49.4.1	120	建替え予定あり
7	二葉保育園	藤沢市鵜沼海岸6丁目	S52.8.1	120	
8	亀井野保育園	藤沢市亀井野4丁目	S53.8.1	120	
9	大庭保育園	藤沢市遠藤	S54.4.1	125	
10	五反田保育園	藤沢市石川	S55.4.1	150	

8 . 保育所整備の具体的な計画（目標）

（1）新制度における待機児童の解消

各地区の量の見込み及び確保策に基づき、認可保育所の新設や小規模保育事業の設置とともに、幼稚園の認定こども園への移行促進に取り組みます。

認定こども園への移行推進

教育及び保育を一体とする本事業は幼稚園の預かり保育とともに保護者ニーズも高く、地域型保育事業の連携施設としても期待できることから、認定こども園を目指す幼稚園を積極的に支援し、事業者との協議・調整により設置を進めていきます。

また、認定こども園への移行を目指す幼稚園に関しては、移行の準備段階から保育所と同程度の時間を預かる長時間預かり事業が実施されるよう、国・県の補助制度を活用しながら、事業者との協議・調整を進め事業の実施を支援していきます。

認定こども園

地区	定員 H26.3.31	確保策による増減					定員増の 合計	H31末 定員
		H27	H28	H29	H30	H31		
北部地区	0	0	551	0	352	499	1,402	1,402
中部地区	0	0	295	221	697	342	1,555	1,555
東南地区	0	0	0	75	1,251	454	1,780	1,780
西南地区	0	0	0	0	336	479	815	815
合計	0	0	846	296	2,636	1,774	5,552	5,552

認可保育所の整備

公募による保育所の新設や認可外保育施設の認可化移行支援、分園の設置など、幅広い角度から定員拡大を図り、増加する保育ニーズへの対応へ取り組みを進めます。

認可保育所

地区	定員 H26.3.31	確保策による増減					定員増の 合計	H31末 定員
		H27	H28	H29	H30	H31		
北部地区	1,020	162	80	75	0	0	317	1,337
中部地区	1,226	80	42	-20	-22	-22	58	1,284
東南地区	2,026	80	270	0	0	0	350	2,376
西南地区	1,010	198	200	0	0	0	398	1,408
合計	5,282	520	592	55	-22	-22	1,123	6,405

地域型保育事業（小規模保育事業）の拡充

待機児童の多い0～2歳児までの受入れ事業として待機児童解消に効果的な一方、3歳以降の受入先の確保が課題となることから、地域型保育事業の設置とともに、幼稚園の認定こども園への移行を進めることで3歳以上の受入枠の確保を行い、連携可能な施設の増設に併せて設置をすすめます。

地域型保育（小規模保育事業）

地区	定員 H26.3.31	確保策による増減					定員増の 合計	H31未 定員
		H27	H28	H29	H30	H31		
北部地区	0	38	0	0	0	0	38	38
中部地区	0	19	19	19	38	19	114	114
東南地区	0	0	38	38	57	38	171	171
西南地区	0	19	19	19	0	0	57	57
合計	0	76	76	76	95	57	380	380

(2) 地域子ども・子育て支援事業について

利用者支援事業

保育課では保育コンシェルジュを配置し、保護者の保育ニーズと保育サービスを適切に結びつけるための相談や情報提供を行っており、更なる利用者支援の拡充を図るため、子育て支援センターにおいても実施し、利用者支援の充実を図ります。

時間外保育事業（延長保育）

現在設置されている認可保育所では全園が当該事業を実施しており、今後設置予定の認可保育所に関しても、地域の利用状況や実情に応じて延長保育時間を検討し、積極的に事業に取り組むよう事業者に働きかけ、拡大を図ります。

一時預かり事業（幼稚園在園児対象）

新制度においては在園児以外の利用も可能となり、誰もが利用できるようになります。様々なニーズに対応するべく、両親ともに就労している場合でも、通常保育以外の延長保育や夏休み期間における預かり事業の実施など、幼稚園がこの事業をより実施しやすいように、協議・調整し、当該事業がさらに拡大されるよう働きかけるとともに、支援を行っていきます。

一時預かり事業（幼稚園在園児以外）

公募による認可保育所の増設を中心に一時預かり事業の拡大を図ります。

病児・病後児保育事業

病後児保育事業は現在 3 園で実施がされております。看護師の配置、病後児保育専用の部屋の用意や通常保育の児童との導線の分離が必要であるため、人材の確保及び施設面での課題がありますが、事業実施を提案する事業者との協議・協力により計画期間中に増設を目指します。

(3) 本市独自の施策

藤沢型認定保育施設

既存園に関しては引き続き支援を行うとともに、現状で藤沢型認定保育施設になりうる施設に対して働きかけを行っていきます。

今後、地区の待機児童の状況等を勘案し、藤沢型認定保育施設の新たな認定を当面の間継続するとともに、藤沢型認定保育施設として一定期間を経た施設に関しては本市が行う認可保育所の公募参加対象とし、認可外保育施設の認可化を支援していきます。

認可外保育施設保育料助成事業

対象児童の範囲や支給金額などを見直し、待機児童の解消につながる本市独自の施策として、見直し・検討を進めていきます。

幼稚園における長時間預かり保育の推進

両親が働きながら幼稚園を利用することのできる環境づくりを目指し、現在、本市が独自で行っている藤沢市私立幼稚園預かり保育推進事業費補助制度を継続し、預かり事業の長時間化及び未実施園の事業実施を推進します。

(4) 老朽化施設の再整備（法人立保育所）

現在、再整備が計画されている保育所は 2 園あり、そのうち、村岡保育園は旧藤沢登記所跡地に移転し、平成 28 年 4 月の新園舎での開所を計画しております。また、六会保育園は、しづやがはら保育園の移転後に移転前の園舎の用地及び建物を仮設園舎として利用し、平成 29 年 4 月の新園舎での開園を目指し、再整備を図ります。

老朽化した施設の建替えや改築など、大規模な施設改善を行う場合には仮設園舎の確保が必要です。仮設園舎は敷地や建物の規模はもちろん、利用者の大きな負担とならない距離で確保できるかが課題であり、利用者への影響を最小限に抑えることが重要となります。そのため、施設の建築年数が構造の耐用年数を超えているものに関しては、計画的に再整備を行っていく必要があります

が、物件の確保やその期間、タイミングなど、様々な条件を満たす必要があることから、その都度適宜協議を行い、国・県の補助制度や市有地等における仮設用地の確保など様々な支援を行っていきます。

9. 公立保育所の整備方針

(1) 公立保育所の再整備について

施設の老朽化による課題

公立保育園は下記の表のとおり全 16 園あり、いずれも建築から 30 年が経過しております。平成 23 年の東日本大震災以降、建物の耐震性や地震対策に関する事などは利用者の関心も高く、老朽化した施設の再整備の検討が必要なることから、基幹保育所及び地域保育所に関しては公共施設再整備プランによる計画的な建替え等の再整備を図ります。また、その他保育所に関しては建物の老朽化や地区の待機児童の状況等を鑑み、今後の施設のあり方を検討していきます。

	保育所名	所在地	許可年月日	定員	備考
公立 保育所 (16園) 定員 1,848 人	1 藤沢保育園	藤沢市鶴沼石上 1 丁目	S26.6.1	180	
	2 辻堂保育園	藤沢市羽鳥 1 丁目	S27.6.1	180	一時預かり事業実施園
	3 鶴沼保育園	藤沢市本鶴沼 3 丁目	S39.6.1	110	一時預かり事業実施園
	4 藤が岡保育園	藤沢市藤が岡 2 丁目	S40.7.1	119	
	5 善行保育園	藤沢市善行 2 丁目	S41.5.1	118	一時預かり事業実施園
	6 高砂保育園	藤沢市辻堂西海岸 2 丁目	S42.2.1	90	一時預かり事業実施園
	7 明治保育園	藤沢市城南 3 丁目	S43.5.1	90	
	8 浜見保育園	藤沢市鶴沼海岸 4 丁目	S47.4.1	120	
	9 湘南台保育園	藤沢市湘南台 6 丁目	S48.5.1	120	一時預かり事業実施園
	10 善行乳児保育園	藤沢市善行 2 丁目	S49.4.1	60	
	11 柄沢保育園	藤沢市柄沢	S51.8.1	119	
	12 あずま保育園	藤沢市石川	S52.5.1	92	
	13 しぶやがはら保育園	藤沢市湘南台 4 丁目	S53.5.1	120	
	14 高山保育園	藤沢市辻堂新町 4 丁目	S54.5.1	120	
	15 またの保育園	藤沢市西俣野	S55.5.1	90	
	16 小糸保育園	藤沢市大庭	S57.5.1	120	一時預かり事業実施園

公共施設再整備プランに基づく公立保育園の再整備（短期プラン）

「しぶやがはら保育園」

旧耐震基準で建設された施設であり、老朽化が進んでいます。待機児童解消のため、寄付された敷地に保育所として定員を現在の 120 人から 140 人に拡大した新園舎を建設し、現園舎から移転します。

平成 27 年 3 月から工事着手し、平成 28 年 4 月から新園舎での運営を予定しております。また、現園舎については、六会保育園の建替えに伴う仮設園舎としての当面の間活用を図り、その後は安全性に配慮した上で待機児童の状況等を踏まえながら有効活用を検討します。

「善行・善行乳児保育園」

現善行市民センター用地及び平和台住宅敷地を活用した周辺公共施設の機能集約や複合化が検討されており、当該保育所についても複合化等検討対象施設として、移転・建替えにより、善行・善行乳児保育園を一園に合併する計画

となっております。再整備にあたっては定員増も合わせて検討を行い、平成 30 年度から工事着手を行い、平成 31 年 4 月の開園を目指し準備を進めます。

「藤沢保育園」

文化ゾーンとして位置付けられた地区に位置しているため、文化ゾーンの再整備により、市民会館や南市民図書館などとの機能集約や複合化が検討されています。基幹保育所としての重要な役割を担う園であり、定員規模も大きいことから、平成 28 年度の基本構想の策定に向け、最適な施設となるよう、今後関係各課との調整を図っていきます。

「藤が岡保育園」

藤が岡二丁目地区の再整備として、複合化等検討対象施設に位置付けられ、複数の公共施設が同一地区内にあり、その敷地面積の規模も大きいことから、一体の敷地としての土地利用計画や周辺施設の機能集約など、施設整備の検討が行われています。そのため、藤が岡保育園は近隣施設の解体工事期間中の騒音や振動が発生することが予想されることから、工事期間中の保育に影響を及ぼさないよう、仮設園舎の確保を検討していきます。

(2) 公立保育所の役割とあり方

認可保育所は本来、市町村が運営等を行うものですが、委託等により、社会福祉法人が設置運営することが可能です。さらに、規制緩和により株式会社等の参入も可能となっております。その中で、現行の国県の補助制度においては、公立保育所の新設や増改築等に対する補助がないことや短期間で保育所を整備する必要があることから、本市ではこれまで、社会福祉法人をはじめとした民間保育所の増設等により、待機児童の解消を図ってきました。

また、平成 27 年 4 月からは子ども・子育て支援新制度により、地域型保育事業として実施される 0～2 歳児の受入を対象とした定員 19 人以下の事業である小規模保育事業の新設や家庭的保育事業の拡充等を進めるなど、今後も民間事業者の力を活用した認可保育所の設置や地域型保育事業の新設などが必要不可欠です。

一方で、様々な事業者による保育が行われるようになることから、全市的な保育の質の維持が課題となるため、経験年数の長い職員を多く有する公立保育所においては、これまで蓄積してきた専門知識やノウハウ、子育て支援の経験を生かした職員の活用や、保育施設、保育器具等の資源の提供を行い、設置主体を問わず各事業者が互いに連携し、協力し合う関係を築き、本市全体の保育水準を上げるための調整役としての役割が求められます。

また、公立保育所は住民ニーズを反映しやすい行政の直営施設であるため、地域における子育て支援関係施設との連携を図り、保育の質の維持・向上など、他の保育所の模範となることが求められています。また、在宅で育児する家庭の支援に向けた人材育成についての役割も大きなものがあります。

そこで、地域における子育て支援の拠点である子育て支援センターに保育士を配置し、「藤沢市地域子育て支援ネットワーク」の再構築を行い、子育て支援センターと「基幹保育所」が連携を図りながら、それを補佐する「地域保育所」「その他保育所」と協力して保育所の資源を活用した地域の子育て支援を行うとともに、基幹保育所が中心となり、地域保育所及びその他保育所と連携を取りながら地域の保育水準の向上に努めます。

なお、これらについては本計画 42 ページにおいて藤沢市地域子育て支援ネットワークにおける公立保育所の役割（案）のイメージ図を掲載しています。

	基幹保育所	地域保育所	その他保育所
北部地区	しぶやがはら保育園	湘南台保育園	
中部地区	善行・善行乳児保育園	またの保育園	小糸保育園 あずま保育園
東南地区	藤沢保育園	鶴沼保育園 藤が岡保育園	柄沢保育園
西南地区	辻堂保育園	高山保育園 浜見保育園	明治保育園 高砂保育園

（3）公立保育園の現状

保育関係施設との連携・交流・支援

人材やノウハウ、教材等の公立保育園の資源を利用した子育て全般への支援及び交流として下記の内容が実施されています。しかし、その歴史は浅く、新設される認可保育所や地域型保育施設、認可外保育施設などとの連携・交流・支援が今後の課題となっています。

ア．家庭的保育事業に対して、一時預かり事業実施園による連携保育所としての保育支援（代替え保育、集団保育の提供等）を行うとともに、連携保育所で対応困難な場合に緊急保育所（1カ所）として代替え保育及び保育サポートを実施

イ．一部の法人立保育園に対して公立保育園の園庭・施設開放、園児交流、行事交流等の実施

地域子ども・子育て支援

公立保育園においては、入所児童とその保護者に対する支援のほか、地域の子ども・子育て支援にも取り組んできています。しかし、家庭や地域において人との関わりが希薄になる中で、子育ての不安や悩みを持つ保護者が増加しており、地域子育て支援の更なる充実が課題となっています。

ア．地域開放

・各保育園において月 1 回程度、園児以外の乳幼児が遊びや製作・行事への参加する機会やクラス保育に参加する機会を設けるなど、同年齢の子どもの様子を知ってもらう地域開放行事実施。また常時、園庭開放を行い、保育園で遊ぶ機会を提供しながら、必要に応じての育児相談を実施。

イ．地域の子育て支援・情報配信

- ・年 2 回 すこやかメール（子育て支援情報）の発行
- ・学生対象に職業体験等の次世代の育成
- ・地域子供の家での園長、保育士による育児相談
- ・公民館の事業等の依頼による講師派遣

（４）今後の公立保育園の機能

「基幹保育所」

各区域に 1 園設置し、通常の保育園業務を実施するほか、子育て支援の専任担当者を配置して、公立保育園の地域保育所と協力して区域内の保育関連施設との連携・交流・支援などの、区域内の保育の向上や子育て支援を行います。また、区域内の「子育て支援センター」と連携を図り、保護者のニーズを把握して、特別保育を含めた保育園の様々な資源を利用しながら地域保育園と協力をして地域の子育て支援に取り組む調整の役割を担っていきます。

< 基幹保育所予定園 >

- 北部地区 しぶやがはら保育園
- 中部地区 善行・善行乳児保育園
- 東南地区 藤沢保育園
- 西南地区 辻堂保育園

< 具体的な役割と機能 >

ア．保育関係施設との連携・交流・支援

区域内の保育所、幼稚園、地域型保育事業、認可外保育施設等の保育関係施設に対し、公立保育園の園庭・遊具等資源の利用、人材育成に関する研修等を行うための中心的役割を担います。

A．家庭的保育事業、小規模保育事業の連携保育所

- ・地域保育所と協力して必要に応じた保育、給食、3歳児の受け入れ支援
- ・家庭的保育事業者等の支援
- ・緊急対応保育士を配置し保育の支援

B．区域内又は区域合同での保育関係施設職員に対する保育、保健、栄養、また子育て支援等の研修会等の企画・調整

C．基幹保育園を中心に地域保育園を含む公立保育園の園庭・施設の開放、園児交流・行事交流の実施及び器材・教材・施設等の保育資源の貸し出し調整

D．地域保育園等において調理業務に支障が出た場合のサポート

イ．地域子ども・子育て支援

子育て支援センターと連携し、現在行っている子育て支援を充実するとともに、他課からの要請に応じた子育て支援に対する職員派遣等を行い、地域における子育て支援の充実を図ります。

A．地域開放

- ・各施設で行っている地域開放行事及び園庭開放を把握し、地域にあった企画になるようアドバイス等を行うと共に、必要に応じて行事に参加してサポートする
- ・保育園の開放行事等利用して、地域の保護者をつなげる機会をつくる
- ・地域開放室等を利用して、地域の子育てサークルの活動支援
- ・開放行事の企画提案や他課との調整

B. 地域の子育て支援・情報配信

- ・子育て支援センターと連携を図りながら、地域の子育て支援のニーズを把握して、地域にあった支援の企画・調整
- ・子育て支援センターや各公民館等からの講師派遣依頼に対する職員派遣の調整
- ・地域の子育て支援ボランティアや中学生、高校生に対する保育園を活用した体験学習の企画、子育て支援の人材育成や次世代の保育士育成
- ・子育て支援センターと連携をして、地域の子育て関係情報を配信・提供
- ・行事開催時にアンケート等を行い、意見や現状を把握して次年度における行事等を企画

C. 地域の保護者に対する育児相談

- ・地域開放行事等を利用した、保育士・調理員・栄養士・保健師による育児相談の調整
- ・出張育児相談の調整

「地域保育所」

各区域に1~2園を設置し、基幹保育所と連携を図りながら、各区域の保育の向上に努めるとともに、保護者のニーズに合わせた地域の子育て支援を行う保育所です。地域と密接に関係しながら地域の子育て支援を行う保育所であることから、その責は法人立保育所と連携しながら行っていくことが求められます。

<地域保育所予定園>

- 北部地区 湘南台保育園
- 中部地区 またの保育園
- 東南地区 鶴沼保育園、藤が岡保育園
- 西南地区 高山保育園、浜見保育園

「その他保育所」

地域保育所と同様の役割を担っていくとともに、より高い保育の質の向上を目指し、人材の育成や地域との交流、子育て支援を取り組みます。

なお、その他保育所に関しては建物の老朽化や地区の待機児童の状況等を鑑み、今後の施設のあり方を検討していきます。

<その他保育所予定園>

- 北部地区 なし
- 中部地区 小糸保育園、あずま保育園

東南地区 柄沢保育園

西南地区 明治保育園、高砂保育園

なお、高砂保育園は平成 28 年 4 月に民営化を予定しており、あずま保育園は平成 26 年 4 月から 0 歳児の受入を停止し、今後、順次低年齢クラスから受入を停止していきます。

保育士の人材育成とその活用

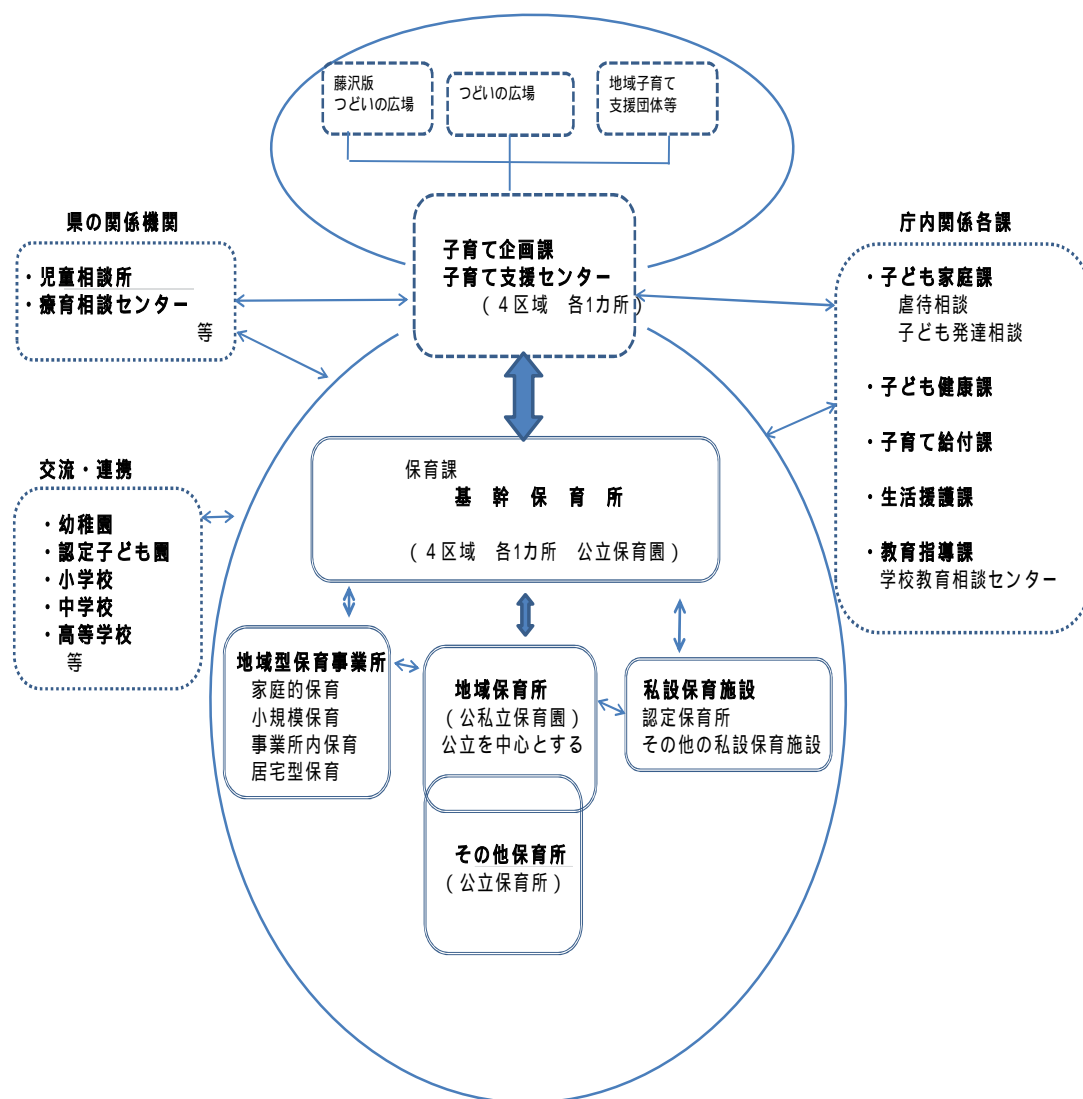
公立保育園においては、入所児童や特に特別な支援を必要とする児童への対応、保育の質の向上、また、保護者支援や地域の子ども・子育て支援のための人材育成に取り組んできたところですが、近年では、特に支援を必要とする児童が増加しており、これに対応する職員の育成や、地域における保育施設との連携・支援など、市全体の保育サービスの向上をはかる役割が求められています。また、公立保育園の経験豊かな人材を活用して、基幹保育所においては子育て支援センターと連携して地域における子育て支援を行うとともに、子育て支援関係施設にも保育士を配置するなど、地域全体の子ども・子育て支援向上に努めます。

子育て支援センターとの連携

子育て支援センターについては、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、親子の交流の場の提供や子育てに関する相談・情報提供などの基本的な機能のほか、利用者支援を充実させることにより、地域における子育て支援の中核的な役割を担います。

基幹保育所については、各区域ごとの子育て支援センターと緊密な連携を図りながら、それぞれの役割分担のもと、保育所の特性や機能を活かした支援を行い、「地域における子ども・子育て支援」の拡充を図ります。

藤沢市地域子育て支援ネットワークにおける公立保育所の役割（案）のイメージ図



基幹保育所の役割
 保育関係施設との連携・交流・支援
 ・家庭的保育事業、小規模保育事業の連携保育所としての役割
 ・区域内又は区域合同による保育関係施設職員に対するの保育、保健、栄養、子育て支援等の研修会等の企画、調整、実施
 ・保育所の園庭、施設開放、園児交流、行事交流及び機材、教材、施設等の保育資源の貸し出し調整
 ・地域保育所等において調理業務等に支障が出た場合のサポート
 地域子ども・子育て支援
 ・地域開放
 ・地域への子育て支援情報の配信
 ・地域の保護者の育児相談
 特別保育等の保育機能の強化

地域保育所（その他保育所）の役割
 保育関係施設との連携・交流・支援
 ・家庭的保育事業、小規模保育事業の連携保育所としての役割
 ・区域内又は区域合同による、基幹保育所と連携した保育関係施設職員に対するの保育、保健、栄養、子育て支援等の研修会等の実施
 ・保育所の園庭、施設開放、園児交流、行事交流及び機材、教材、施設等の保育資源の貸し出し実施
 ・地域保育所等において調理業務等に支障が出た場合のサポート
 地域子ども・子育て支援
 ・地域開放
 ・地域子育て支援、情報配信
 ・地域の保護者の育児相談
 特別保育等の保育機能の強化
 いずれの地域保育所も、地域の実情や各園の施設状況などに応じて実施します。